京城日報
朝刊 本日朝夕刊共六頁

敵機四十四を撃墜破
哨戒艦二、輸送船二隻を撃沈
海鷲ブナ(ニューギニヤ)附近戰果

大本營發表(十五日午後三時三十分) ニューギニヤ島方面帝國海軍航空部隊は十一月二十四日以來十二月八日までに同島東部ブナ附近において敵機四十四機を撃墜破し、敵哨戒艇二隻及び輸送船二隻を撃沈せり、この間わが方の自爆又は未歸還機九機

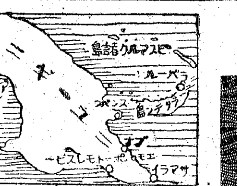
空の要塞以下敵新鋭機を血祭り
熾烈、空中撃滅戰 今なほ續行中

【東京電話】ニューギニヤ島東部の空を蔽しわが海鷲の果敢なる攻撃は續行されてゐる、敵機に不滅の痛撃を頂くスタンレー山脈の嶮峻を衝き、あるひは密林上に敵々たる積亂雲を冒しての懸命下に僅かに十五日間に敵機四十四機撃墜破、敵哨戒艇二隻、輸送船二隻の撃沈はまことに揮まぬ戰果である

攻撃の火蓋は 十一月廿四日をもつて切られた、敵を斷々落進せる海鷲の編隊はこの日ニューギニヤ東部の要港ブナ附近において敵小型機二機を撃墜し、續いて同二十六日には敵大型機二機、敵戰鬪機一機合計五機を一戰にして撃墜、さらに海上においては航行中の敵輸送船一隻を發見これに猛烈なる爆撃を加へて沈沒せしめた、廿八日には またしても 敵哨戒艇二隻を洋上に捕捉敵艇必死の退避運動も束の間、ジグザグの航跡のみを海鷲の海上に殘して見る間にこれを撃沈し去つた、かくて最も熾烈を極めた三十日の空戰とはなつた

わが戰爆連合 の大編隊は敵戰鬪機の大群と遂に遭遇したのである、攻撃隊は直ちに敢行された、彼我両軍戰鬪機隊は瞬時にして編隊を解き巴の空中戰を展開、敵が優勢を誇る戰鬪機エアーコブラP三九及びカーチスP四〇は續々と黑煙を吐いて墜落合計P三九十機、P四〇、十三機がこの空戰に於て血祭りとなり地上にあつた大型機三機もまた爆破せられた、翌一日攻撃はさらに續行され敵中型爆撃機ノースアメリカンB二五、一機を撃墜、二日は空の要塞ボーイングB一七、一機を一塊の火焔と化せしめて撃墜六日には海上に輸送船一隻を發見、これを撃沈、翌七日にはさらに卅日來の熾烈なる空戰を演じ敵戰鬪機エアーコブラP三九、四機、レパブリツクP四一、一機を撃墜

これに加ふる に空の要塞ボーイングB一七、三機をも撃墜し去り、八日またしてもB一七の巨體三機を空中に仕止めたのである、かくの如く同島方面所在海軍航空部隊は熾烈なる航空撃滅戰を續行しつゝある、しかもソロモン諸島方面においてもガダルカナル島方面敵航空兵力の撃滅を期して八月七日の第一次ソロモン海戰以來四ケ月餘、わが海鷲は晝夜を分たぬ猛爆を續行してゐる、開戰第二年に際し銃後一億は前線にかく力闘する海鷲に心からなる感謝を捧ぐるとともに南太平洋方面一帶に續行されつゝある苛烈なる戰爭の現段階を深く認識し一段の決意を固めることこそ肝要である



ブナ港とは 【東京電話】ブナ港は英領ニューギニヤの北部行政區域に屬し北岸で短い峽灣の入口になる港町である

わが海鷲に撃墜された敵の新鋭機 (上)レパブリツク最新型(下)エアーコブラP三九(電送)

中國側海軍を閲兵
南支方面最高指揮官 廣州要港司令部を訪問

【廣東十五日同盟】南支方面海軍最高指揮官は麾下各部隊の香港ならびに中國側海軍狀況視察のため軍艦〇〇にて去る十二日午後四時廣東到着、直ちに廣州要港司令部を訪問、中國側海軍を閲兵したのちメツセーヂの形式で中國海軍の發展に期待するところ大なる旨の訓示を行ひ、さらに同六時官邸に南支方面陸軍最高指揮官を訪問、夜は同司令官の招宴に臨んだ、翌十三日は黄埔に揚き廣東警備隊を査閲、十四日廣東省政府に陳耀祖氏の來訪をうけ、懇談交歡をとげて、日程を終り十五日午前九時歸還した、南支方面海軍最高指揮官の中國海軍視察は今回が最初だけに開設途上にある中國海軍に對するわが不斷の厚意と援助を示すものとして中國側に深い感銘を與へてゐる

野村大使閑地へ

【東京電話】十五日依願免本官となつた駐米大使野村吉三郎海軍大將は同日午後熱海南平台の自宅で「自分は交換船で歸朝した日以來すでに任務終了したわけで何んとも云ふべきことはない、今後は一介の國民として御奉公したいと思ふ、靜かに書物でも讀み色々の事を考へて見たいと思つてゐる」と最近の心境を語つたが大使の心中は大東亞戰爭一周年の振古未曾有なる大戰果を前に感慨うたた無量なるものがあらう、野村大將が駐米大使に任命されたのは昭和十五年十一月松岡外相の時で前年九月阿部內閣に野村外相として入閣し各方面から異常な注目と期待とをかけられたが、翌十五年一月例の貿易問題で引責辭職してゐた人だけに松岡外相による野村大使の起用は當時再び世間の注目を浴びたものであつた、昭和十六年一月廿三日東京出發、二月十一日ワシントンに着任し爾來大東亞戰爭勃發まで約十ケ月間全力をあげて日米關係の好轉に努力した、帝國の誠意は何ら酬いられるところなく米國は對日凍結、石油の禁輸を行ひまた十六年七月末の皇軍南部佛印進駐を機に事實上の斷交にも等しい資産凍結を斷行するなど一觸卽發の危機に逢着、野村大使はこの間にあつて東京の意を體しては日米交渉に全努力を傾けた十一月初旬同大使を助けるため急遽派遣された來栖三郎大使の名コンビで最後の一瞬まで平和救濟に盡したことは全國民が感謝とゝもに知るところである

野村駐米大使免官

【東京電話】日米開戰に際し來栖大使とともに確定した米國駐剳特命全權大使野村吉三郎大將は去る八月二十日日米交換船淺間丸で歸國したが、このほどその任務も終了したので十五日內閣より正式免官を發令した

依願免本官 特命全權大使 野村吉三郎

定期叙位

【東京電話】畏き邊りでは嶋田海相を正三位に叙せられたほか文武官、華族千五百五十二名に對し十五日定期叙位の御沙汰あらせられた

海軍施設本部長に金澤中將を起用

【東京電話】海軍省では施設本部長小池四郎中將の轉出に伴ひ、後任としてこのほど第一線より歸還した金澤正夫中將を起用するに決し、十五日つぎの如く公表した

海軍省公表(十五日午後四時) 本日左の通り補職發令せられたり
海軍中將 金澤正夫
補 海軍施設本部長

金澤中將略歴 新潟縣本籍、金澤正夫中將は山口縣出身、五十四歳、大正三年少尉に任官、海大卒、軍令部出仕兼海軍省副官大臣秘書官、那珂副長軍令部出仕兼參謀、天龍艦長、軍令部出仕、聯合艦隊參謀兼第一艦隊參謀、軍令部課長兼技術會議議員、霧島艦長、大本營報道部長、南京在勤武官、横須參謀長などを經て前線某要職に活躍、去る五月中將に昇進このほど歸還した

對獨協調力説 ラバール佛首相

【ヴイシー十四日同盟】ラバール佛首相は十三日新聞記者と會見フランス國家再興にはドイツ軍の絶對勝利に依存する旨强調した

反攻力脆弱 獨、中部戰線制壓

【ベルリン十四日同盟】中部戰線ルジヨフ西方地區における赤軍は過去三回にわたる反撃失敗に懲りもせずジユーコフ大將の直接指揮のもとに有力な部隊を動員して十四日またもや猛反撃を加へ來り、一時は獨軍主力陣地間近に迫つて決戰を挑んだが、獨軍は激戰のゝち遂にこれを撃退するに成功した、この戰鬪において特に注目すべき點は赤軍今回の反攻が前三回に比し規模も小さく戰鬪力も極めて脆弱であつたことである

他方ルジヨフ西南九十キロのベールイ地區における獨軍の赤軍包圍殲滅戰は依然順調に進捗中で、赤軍は十四日前後數回にわたり獨軍の重圍突破を企圖して反撃に出て來たが獨軍はこれを悉く撃退しさらに包圍圏を壓縮した、イルメン湖南方デミヤンスク地區の赤軍反攻も戰車六十二臺を喪失して撃退された

赤軍は中部戰線全域を通じ十四日だけで戰車百四十五臺、飛行機三十三機を失つたが獨軍の損失は飛行機四機である

第一次長沙作戰の華
豐島・神田部隊に輝く感狀
武功拔群、天聽に達す

【東京電話】昨年秋實施された長沙方面第九戰區の敵撃破を目的とする第一次長沙作戰にあたり殊勲を樹てた豐島部隊、同配屬部隊および神田部隊、同配屬部隊ならびに軍偵部隊中隊長下嶋正利中尉に對しては去る二月十一日紀元の佳節をトして同方面軍司令官よりそれぞれ感狀が授與せられたが、これら感狀の授與された勇士の武功はこの程畏くも上聞に達せられた、豐島部隊、同配屬部隊は二旬にわたつて晝夜を分たず絶大な機動力と攻撃力を發揮、敵五個軍に屬する九個師に對し致命的打撃を與へるとともに獨力をもつて長驅敵の要衝株州を占領したものである、また神田部隊、同配屬部隊は一ケ月に亘り同樣晝夜を分たず機動、攻撃能力を發揮、敵四個軍に屬する六個師に對し致命的打撃を與へかつ機宜に適する行動により軍の作戰指導を頗る有利ならしめ何れも軍作戰目的達成上顯著な貢獻をなしたものである、さらに個人感狀に輝く軍偵部隊中隊長下嶋正利中尉は旺盛な責任觀念と强固な意志とをもつて常に勇躍任務の積極的遂行に邁進し隨時偉功を奏したもので、特にその高邁なる徳性と戰場における率先勇猛の行動は部下敬仰の的となり、このため中隊は鐵石の團結を固め漢水作戰以來數次の作戰に常に偉功を樹て第一次長沙作戰においてしばしば殊勲を奏したものである

感狀 豐島部隊、同配屬部隊

昭和十六年秋、軍が長沙方面第九戰區の敵を撃破する目的を以て第一次長沙作戰を實施するや、右諸隊は豐島部隊長の指揮に屬し二旬に亘り晝夜連續絶大なる機動力と攻撃力とを發揮し、主要なる敵五個師に對し致命的打撃を、また爾餘多數の敵軍に對し絶大なる打撃を與へ、加之獨力長驅敵の要衝株州を占領し以て軍の作戰目的達成上顯著なる貢獻を致せり

すなはち軍が九月十八日沙港の線より攻撃を開始するや、部隊は軍中央第一線部隊となり、敵第四および第卅七軍の各一部を擊破し迅速に汨水の線に進出し、十九日夜より第卅七軍の一部を驅逐し新市東南、同河左岸地區に進出し次いで軍の企圖に基づき機動に長せり、廿二日軍が攻勢を開始するや長樂街南方高地帶に轉移し攻勢を準備を占領せる第卅七軍に對し部隊はその主力たる第百四十師を以て栗山港方面を突破し岸川部隊を以て高口南方山地を迂回せしめ廿三日その第百四十師を長驅東方地區に包圍殲滅せり、爾後部隊は引つゞき西部殿、竹山鋪、古山間の地區において長沙より北上せる第十軍と遭遇しこれを猛攻して廿五日に至る間その第九十師および豫備第十師に殲滅的打撃を與へたり

軍が長沙に向ひ追撃を部署するや部隊は先づ金潭に向ひ急追中會瀏陽方面より西進し撈刀河兩岸地區に陣地を占領せんとせる第九戰區の精鋭第七十四軍の春華山、永安市間の地區に急襲攻撃し二十六日より翌二十七日に亘りこれと慄悍なる激戰を展開し殆どその主力第五十七および五十八師を潰滅し、ために敵第九戰區司令長官薛岳をして長沙固守の企圖を放棄せしむるに至らしめたり

部隊は右激戰後機を失せず岸川部隊を先頭として所命の如く神速に瀏陽河畔に向ひ追撃續行中、廿八日當面の敵退却狀態に鑑み、株州に向ひ追撃を具申し軍の承認を得たり、仍ち部隊は勇躍獨力を以て長驅株州に向ひ追撃を敢行しこの間長沙方面より退却中の暫編第二軍を覆滅しかつ第五十七師の捕捉を完うし多大の戰果を收め廿九日遂に要衝株州を占領せり

十月一日軍が反轉を開始するや部隊は敵第九十九軍主力の影珠山附近における側撃企圖を破碎し十月三、四日これに甚大なる損害を與へたり、部隊が右の如く偉大なる戰績を遂げ得たるは部隊長の意志極めて强固にしてその積極卓越せる統率指揮のもと將兵協力一致不眠不休敵を壓倒殲滅せずんば已まざる熾烈なる攻擊精神を以て任務を遂行せる結果にして、また部隊傳統の精强と平素における周到猛烈なる訓練の精華とを遺憾なく發揮せるものと謂ふべくその武功は拔群なり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年二月十一日 軍司令官

感狀 神田部隊、同配屬部隊

昭和十六年秋、軍が長沙方面第九戰區の敵撃破を企圖し第一次長沙作戰を實施するや右諸隊は神田部隊長の指揮に屬し一ケ月にわたり晝夜連續絶大なる機動力と攻撃力とを發揮し主要なる敵四ケ軍に屬する六ケ師に對し致命的打撃を、また爾餘多數の敵軍に對し甚大なる打撃を與へ、かつ屢々機宜に適する行動により軍の會戰指導を頗る有利ならしめ以て軍作戰目的達成上顯著なる貢獻を致せり

即ち軍が八月下旬岳州方面に集中を開始するや、部隊は軍の先遣部隊として大雲山附近に據れる敵第四軍に對し九月七日より獨力攻撃を開始し、その兩翼を包圍してこれに甚大なる打撃を與へ、次いで其の方面に蝟集し來れる第三十七軍の一部を潰滅しつゝ軍の集中を掩護し、且軍の作戰企圖を秘匿せり

九月十八日軍が沙港の線より攻勢を開始するや、部隊は軍左翼方面第一戰部隊として敵陣地を突破し、十九日平岡部隊を先頭として神速に汨水の線に進出し敗敵に尾して同河左岸地區に進出し、同夜攻撃を强行して天翻關より牙尖に亘る要線を占領し、軍をして敵第六および第卅七軍の右側背を包圍攻撃するの方策を樹つるの有利なる戰機を作爲せしめたり

廿日夜軍の右旋回に基き瀏江方面山地内に轉進を命ぜらるゝや、部隊は北上し來れる第廿六軍主力に對し機先を制して多大の打撃を與へつゝ廿一日瀏江附近、廿二日三角埔附近に地歩を進め爾後荒木支隊の瀏江方面到着に伴ひ部隊は主力を以て峰嶺を冒し石灣を經て金井に突入し、第廿六軍の背後を全く遮斷せり

部隊の右翼攻撃なる山地迂回は汨水左岸地區における會戰の戰勝を一決せしめ、かつ瀏陽方面より進出中なりし敵第七十四軍をして主決戰參加の機を失せしめたり

爾後部隊は軍の追撃部署に基き瀏陽市方面に追撃中二十七日撈刀河畔において敵の精鋭第七十四軍と遭遇し、左縱隊たる友成部隊の迅速なる敵線突破を動機とし、その第五十一及び第五十八師の退路を遮斷してこれに殲滅的打撃を與へ莫大なる戰果を收めたり

部隊が右の如き偉大なる戰績を擧げ得たるは部隊長の指揮卓越にして常に戰機に投じ且其の確乎たる統率の下に、將兵一致協力不眠不休熱烈なる攻擊精神を以て任務を遂行せる結果にして、また部隊傳統の精强と平素の周到なる訓練の精華とを遺憾なく發揮せるものといふべく其の武功は拔群なり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年二月十一日 軍司令官

衆敵を急襲撃碎
個人感狀に輝く 下嶋中尉

感狀 軍偵部隊中隊長 陸軍中尉 下嶋正利

右は卒性剛勇、旺盛なる責任觀念と强固なる意思とを以て至誠一貫、居常職責遂行に邁進せり

特にその高邁なる徳性と戰場に於ける率先勇猛の行動とは自ら部下敬仰の的となり中隊をして克く鐵石の團結を結成せしめたり、爲に中隊は漢水作戰以來數次の作戰に常に偉功を樹て第一次長沙作戰においても亦屢々偉勲を奏せり

即ち昭和十六年秋第一次長沙作戰において豐島部隊主力が九月廿二日栗山港附近一帶に陣地を占領せる敵第百四十師を力攻し夜に入るも戰況意の如く進展せざるに方り、豫備隊は敵中深く楔入し敵陣地の要點を奪取すべき任務を受く

當時敵縱深交點よりの射撃熾烈を極めしが、中尉は部隊命令に基き勇躍部下中隊を提げて挺身し所命の一九六・八高地に突進しこれを急襲占領せり、中尉は同高地においてその南方に屹立する標高三三四・三高地の敵陣地の鎖鑰たるべきを看取するや、獨斷更にこれが占領を決意し頑强なる敵の抵抗を排除しつゝ克く深夜數粁に及ぶ險路を踏破して遂にこれを奪取せり

然るに翌廿三日天明に至るや退路上の要點を制せられたる敵は同高地奪回を企圖し集中火に膚接し前後三回にわたり四周より殺到逆襲し來り、接戰格闘死傷續出す、然れども中尉は毅然として敵の逆襲を悉く擊退し同高地を確保して敵第百四十師の退路を扼し依て敵陣せり、然るに敵の猛射と執拗なる逆襲とに會し左第一線小隊の突撃稍頓挫の狀態を呈するや、中尉は率先豫備隊を提げ逆襲し來れる敵に向ひ敢然突進せり、この時敵彈は中尉の胸部より腹部を貫通せるも剛毅なる中尉はこれに屈せず突撃を連呼し部下を叱咤激勵しつゝ遂に壯烈なる戰死を遂ぐ、この狀況を目撃せし部下將兵は其の壯烈なる最期に感奮蹶起し突撃を反復すること三回、遂に該高地を奪取し其の一營を完全に殲滅し且多數の兵器彈藥を鹵獲せり

以上中尉の行動は卓拔なる戰術的判斷に基き適切に戰機を看破し旺盛なる攻擊精神を以て常に任務の積極的遂行に邁進し屢々偉功を奏したるものにして、その武功は拔群軍人の龜鑑とするに足る

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年二月十一日 軍司令官

芳澤・ドクー會談
兩者の意見完全一致

【サイゴン十五日同盟】サイゴン滯在中の芳澤大使は十四日午後七時(日本時間)ドクー總督と會見一般情勢に關し懇談したのち佛印側の對日積極的協力を促進方要望また來年度經濟實行協定について日本側の要求の全般的な説明を行つたが、十五日正午(日本時間)大使は公使官邸において記者團と會見左の如く語つた

昨十四日午前中にはボアサンジエ外交部長と特に打合せを行ひ、午後は七時(日本時間)から總督官邸にドクー總督を訪問、二時間四十五分にわたり經濟交渉ならびに一般的問題に關し討議したが、會談は友好的雰圍氣のうちに終了し兩者の意見一致を見た、昭和十六年五月の經濟協定は大東亞戰爭以前に締結されたものであり、その後の情勢の變化もあるので條約更改乃至は一部改正をしなければならないと考へるので、この點についても總督と話合ひをした、來年度實行協定については大體の內容の説明を行つたが、細目の交渉は鈴木總領事とマルタン經濟局長との間に行はれ、また來年一月末總督以下首腦部ハノイ歸還後はハノイにおいて續行する、ドクー總督も對日積極的協力友好的雰圍氣のうちに順調かつ迅速に進捗するものと考へる

米土取極め成立か

【チューリツヒ十四日同盟】イギリス外相イーデンは過般來ヒューゲツセン駐土、カー駐ソ両大使を招致、さらにカイロ駐剳閣僚ケーシーを交へて過般來トルコ、イラン両國その他西亞各國に對する對策を協議してゐるが、バーズラー・ナハリヒテン紙ロンドン特電によればイギリス政府は春季の東地中海方面における戰局進展を豫想し對策を協議してゐると傳へられる、特に米英兩國政府はトルコ政府の抱込みに着手すでにアメリカ大使スタインハートは過般來アンカラに歸任して以來トルコ首相ならびに外相と會見、イーデンが最近の演説で英米ソ三國の世界支配を强調したのに對し重大不滿を抱いてゐるトルコ政府を懐柔するためある種の取決めを締結したと傳へられる

取極めの內容はいまだ發表されないが、アンカラ來電によれば一、一九四一年八月十三日英ソ両國政府のトルコ政府に對する懐柔にアメリカ政府が參加した形式で、トルコの領土保全を保障する、特に實際的にはパレスチナからイランに至る西亞各國をトルコ政府の勢力圏と認め、かつ小麥軍需品を逐附するとの好餌を提供してゐると解される、また印度政策についてはイギリス政府筋では窮餘の一策としてルーズベルトの特使としてニユーデリーに乘込んだフイリツプスに期待してゐる樣子で、バーズラー・ナハリヒテン紙のロンドン特電は次の如く報じてゐる、消息筋はフイリツプスが外交上の手腕を發揮して印度問題の解決に協力するのを期待してゐる、アメリカ國務省では、同特使の派遣によつて他國の內政に干與しないといふ從來の政策が變つた譯ではないことを强調してゐるのもイギリス帝國の內政に對するアメリカ政府の介入を白眼視する一部イギリス人を慰撫するための弁明的ゼスチユアに過ぎない

消息

◇前橋義雄氏(朝鮮銀行國庫課長)新任務のため十五日本社來訪
◇山崎庄司氏(朝銀前國庫課長)退任挨拶のため同上
◇石田千太郎氏(遞信局長)十五日京城發東上、廿八日歸任の豫定

社説 石油專賣制に期待

一

政府は決戰下の緊急要請に基き戰時臨時立法として石油專賣法案を來る第八十一通常議會に提出することに決定、朝鮮においてもこれに準ずる朝鮮石油專賣令を來年四月頃公布、七月頃より實施する見込みである。その目的は發表された田中政務總監談並に政府當局談にある如く大東亞戰爭下、石油の重要性に鑑み、軍需管理下にあるものを除く石油の總民需を對象として、その現物を直接國家の手で確保し、重點配給を一段と强化せんとするところにあるものであつて、統制經濟理論の當然なる發展形式として、また戰時國內經濟機構の進展に鑑み、極めて適切な措置といふべきであらう。

二

戰前、日本が戰爭物資としての石油資源に極めて惠まれざる狀態にあつたことは誰しもがよくこれを認識してゐたところであり、滿洲、支那兩事變から大東亞戰爭に發展するまでの期間を通じて、緊要石油の生産販賣機構に加へられたる統制高度化の過程は端的にこれを裏書するものであるが、大東亞戰爭の勃發は南方共榮圏における石油資源を新に獲得し、こゝに日本は石油資源に關する限りやゝ樂觀すべき狀態に置かれるに至つた。現に我が占領地區における油田地帶の開發復興、石油精製設備の修理、新設は着々として進捗を見つゝあること周知の通りであつて、この點戰爭完遂のために極めて力强き感を覺えるのであるが、しかしこの南方の石油を直接戰爭遂行に役立て、現實に國內需要の基礎的資源として、我國が獲取するためには輸送關係その他の條件によつて著るしく制約を受けざるを得ないことを考慮に入れる要がある。

三

卽ち國內石油需給に對して樂觀することは未だ時期尚早であり、現實的には石油の需給は愈よ逼迫して來てゐるのであるから、官民需とも一段の消費規正は免れざるところである。從つて、國家權力の下に石油を確保し、これによつて重點配給を一段と强化すべきはこれまた已むを得ざるところであるのである。今回の石油專賣制の實施はかゝる意味においても蓋し當然の措置といふべきであつて、消費者たるものはこの點の事情をよく諒察し、專賣制をして十分效果あらしめるやう、協力することが肝要である。

四

今回の石油專賣制は生産より販賣まで一貫せる完全な專賣制でなく、所謂販賣專賣であるところに特徴があり、また注意すべき多くのものがあるのであるが、石油販賣機構の現狀からしてこれまた適切妥當な方法であらう。當局談によれば、現存の配給機構は極力これを活用する方針であるといふが、專賣の目的が販賣の統制强化にのみあるのである。また配給の實情や配給技術の尊重といふ意味に於て、現存機構は整備するために極力利用することの方が適切であることは我々も同感である。要するに實質的には石油の配給は現在と餘り變らないであらうが、限られたる石油を如何に重點的に必要部面に流すかといふ點において、配給事務がこゝに完全に一體となつたわけであり、我々の專賣制に期待をかけるのも實はこの一點にあるのである。

內科 金容鎭

婦人畫報 一月號! 素晴らしいグラフと服裝 最高級の婦人文化雜誌! 決戰下の衣・服・住を嚴しく追及 特輯 最小限度生活の研究 發行所・東京社(振替 東京二五七〇番)

子は家の寶・國の力… 子供の出來ぬ方 がフシギー病 弱又は体が惡い—流早産や 一人出來後惠まれぬ方等 妊娠に關する知識と子寶處のキメで眞の健康体となり子寶を惠まれた尊い体驗實話を知す、總子打明けお便り下さい 奈良縣生駒町京田 淺井國 メキの子寶湯 五日分三円 十五日分八円 無料進呈『母となるには』

大阪讀書選刊 法律と生活 伊藤朝生著 / 哲學と生活 宮島眞一著 / 東洋哲學史綱要 西洋哲學史綱要 宮島眞一著 文進堂
勤勞と厚生 竹中勝男著 / 心學入門 破邊實著 / やまとことば 吉澤義則著 教育圖書株式會社
近代獨逸哲學思想の研究 越川彌榮著 / 轉回する世界 及川儀右衛門著 / 日本の意志 山田正紀著 / 新住宅の間取 横山書店
創元選書 增刷 言葉の歴史 新村出 / 方言覺書 柳田國男 / 芭蕉・去來 潁原退藏
大空の人柱 多美女の記 / 北條時宗公 有本書店
國民教育體制の構想 皇至道著 / 賀茂眞淵 大石新著 / 日本文化の發達 魚澄惣五郎著 柳原書店
廣東語の會話 / 大亞細亞先覺傳 田中正明著 / 最後の教室 櫻田常久著 象山閣
婦人のための短歌のつくり方 川田順序・五島美代子著 / 女性と生活 蜷川虎三著 / 女性と教養 / 服裝の美 田中千代著 船場書店
一般教養書 國體の話 西川平吉著 / 萬葉集講話 澤瀉久孝著 / 國語の道 木枝增一著 / 物象と生活 森本彌三八著 出來島書店
茶道行言錄 西堀一三著 / 日本人の自然觀 高瀬重雄著 / 茶道 千宗守著 河原書店
大扶桑國 貴司山治 / 日本名婦傳 吉川英治 / 折々の記 / 南の眞珠 木村毅 / 農人乃木 木村毅 / 中學生 藤澤桓夫 全國書房
萬葉淸話 佐佐木信綱著 / 日本晴 新村出著 / 橿(かし) 新村出著 / 紙障子 壽岳文章著 靖文社

戰時生產力增强に 拜すも畏し大御心
賜謁の半島代表感激

【東京電話】十五日開催の全國產業人大會には朝鮮から京城紡織社長原純一、殖銀頭取林繁藏、和信產業社長朴興植、小林鑛業社長小林采男、金融會長松本誠、元不二興業社長勝井榮六郎、朝鮮送電社長久保田豐の諸氏出席、その他參加者と共に畏くも天皇陛下に拜謁仰付けられるの光榮に浴し大東亞戰下、生產力增强に垂れさせ給ふ有難き大御心に恐懼感激して御前を退下、次の如く謹んで語つた【寫眞は上から松本、林、朴、小林、久保田の諸氏】

組合員に傳達　松本誠氏

銃後產業に垂れさせ給ふ大御心を拜し奉り洵に恐懼感激に堪へません、不肖二百八十五萬の組合員を有する金融の主宰者として畏多き光榮に浴することが出來ましたが、歸鮮の上はこの感激と光榮とを組合員に傳へ全組合員擧つて職務に精勵努力するの決意を新たにした次第であります

職域に御奉公　朴興植氏

不肖私はたゞ一人の半島出身者として畏れ多き殿中の光榮に浴したのでありますが畏れ多くも龍顔を咫尺の間に拜し奉ることを得まして恐懼感激に堪へません、この光榮と感激とをもちまして今後一層の力を盡し職域奉公の誠を効し聖恩の萬一に報ゆる覺悟であります一視同仁の有難き大御心に對し奉してはひとり私のみならず、半島二千四百萬の同胞も共に喜び感激に擧げて奉らんとの心を一層燃え上らせることでせう

微力を盡さん　久保田豐氏

至尊におかせられましては伊勢神宮御親拜の御儀を了へさせられたばかりの御身をもつて吾々產業人に拜謁を仰付けられ、戰時下生產力增加に垂れさせ給ふ大御心の程を拜し奉り洵に感激に堪へません、御趣なしき龍顏を拜し奉りましてたとへ微力とはいへあらん限りの力を發揮して職域奉公に努めたいと働く働く心の中で誓つてをります

使命の達成へ　小林采男氏

この感激と喜びとは、生產職をもつて敵を打倒するまで、大東亞戰の輝く勝利の日まで持ち續けたいと思ひます、タングステンその他戰時重要な地下資源の增產が私に課せられた使命として全力をもつてこの使命を果したい決意で一ぱいになりました

たゞ感泣のみ　林繁藏氏

一介の民草に過ぎない吾々に拜謁仰付けられた大御心を拜し奉り一同ひとしくたゞ感泣に咽んで御前を退下致しました、顧みますに感激といふには餘りにも畏れ多い極みであります、吾々の決意は今日の決議文に盡きます、拜謁仰付けられた大御心を拜察し奉り、また遠く朝鮮から吾々を激勵してくれた政府の熱意に對しても、今までの吾々の働きはまだまだ足りないことを痛感した次第であります、もはや兎や角いふ時ではない、吾々は各々の職域において死力を盡して生產增强と四ツに組みもつて聖旨に應へ奉るのみであります

元山北港竣工　海上輸送愈よ開始

朝鮮無煙炭會社が昨夏一千萬圓の巨費を投じて築港中であつた元山北港はこのほど竣工、平南陽德より搬出される無煙炭は同港積出用鐵道によつて同港へ搬出、〇〇トンの機帆船並に機帆船によつて同港より內地へ海上輸送を開始した、なほ竣工式は明春三、四月ごろ擧行するはず

生產增强策を建議
重點主義徹底を要望
總聯調査委員會

【東京電話】日本經濟聯盟會では過般來關西支部特別調査委員會において研究した『生產增强に關する意見』を基礎として最後的意見を決定、十四日これを關係官廳あて建議したが、これによれば現下、生產增强の障礙となつてゐる事項および積極的生產增强の方策を次のごとく指摘してゐる

△生產增强の障礙事項

一、重點主義の不徹底
二、勞務者の不定ならびに配置の不適正、資質と能率の低下移動率なほ高く缺勤の激增せること
三、原材料の不足ならびに配給の不圓滑
四、未稼動遊休設備の增加
五、價格政策の不適正
六、官廳並に行政事務の不統一

△積極的生產增强方策

一、各業種間ならびに同業種內間における重點主義を徹底すること、なほ政府は長期戰に對應し得るため經續的に生產增强を達成し得るが如き基礎計畫を確立し、かつこれが實行を徹底的に促進すること
二、勞務關係
(イ)半島同胞、支那勞働者並に俘虜の移入增加、女子使用範圍の擴大、勞力配置の適正化のための統制會の活用、機械設備の改善乃至作業の機械化による勞力の節約、熟練技師ならびに熟練工の召集猶豫擴大
(ロ)從業員職域奉公の方途に關する指導の一元化と企業利潤に關する理解の普及徹底、指導錬成の實施にあたり自主性を尊重すること、經驗工員の優遇ことに成績優秀乃至功績抜群なる工員に對する獎勵金制度の擴充
(八)賃金不均衡の是正と現行初給賃金の再檢討、徴用工の給與に對する適正なる基準設定、日常消費生活の安定保障
(二)國民勞務手帳制度適用範圍の擴大、工員引拔の自律的抑制
三、統制會ならびにその運營關係 工場、事業場の率先垂範による各業者手持資材の有無相通、原材料配給ルート相互間、原材料配給ルートと副原料或は補助材料配給ルートとの間の横の連絡確立、配給擔當者の單一化
四、特殊需要にもとづくもの〻ほか一般的には設備擴充を中止し既存設備の充分なる利用をはかること
五、公價設定範圍の限定と協定價格制の活用、產業能率增進と併行する價格適正化の實現
六、運營共管事項の整理減少、地方官廳或は統制團體などに對する補限委讓、一元的產業統制の斷行、行政事務簡素化の實行徹底、頻繁なる官吏の更迭の是正

車輛統制會支部事務を開始

車輛統制會朝鮮支部の開設準備成つて十五日午前十時から鮮銀會議室で本部側金田總務課長代理第一課五味課長、資材第四課長心得小澤、鮮內の各化、日本車輛、日本信號、京三製作、日立製作の各代表者、小林總務課長ほか來賓、監督官廳係員ら卅餘名出席して事務開始式を行つた、金田本部理事長代理の經過報告、神谷小一氏の挨拶あつて內外地を一貫としての車輛鐵道信號、保安裝置の裝備擴充を期して發足した

經濟部長會議　第二日午後の分

【東京電話】全國經濟部長會議第二日の十五日は午前の農林省關係會議についで午後一時半より內相官邸に內務省關係會議を開催、都振興課長より大都市の町內會消費經濟施設の整備方針につき説明、北村經濟保安課長より經濟警察の立場からみた現下經濟事情を説明して生產の增强、輸送力强化ならびに生活必需物資の生產、供出および配給消費の合理化促進などを要望してのち午後三時半より六本木憲兵部秋山陸軍中佐、田代海軍中佐よりそれ〴〵戰況を聽取して同五時散會した

敵性特許權　第四次處分を發表

【東京電話】敵性特許權の第四次處分は去る十一月廿五日開かれた委員會の決定に基き十五日特許院から發表された、今回取消處分をうけたものは依然電氣關係が多く、例へば米國ブラウン・インストルメント・カムパニーの『電氣による液體流量計器』をはじめベルト・コンベヤー式に供給する英國ウイリヤム・ロスの所有にかかる『供給物質の制御裝置』なども取消處分をうけた、なほ使用許されたる特許權は從前に比して多く、その數廿一件に上つてゐるが、今回の處分により第一次以來の特許權處分累計は千八十七件に達した、これは敵性特許權總數の約五十パーセントに相當し殘餘は約千三百件であり、その中には事實上特許權の消滅せるものも相當に含まれてゐる、なほ使用契約を申請せられた特許權は今回の處分により總數の約九十パーセントに上つてゐる

本社寄託献金

國防献金(十四日迄扱)(陸軍)

▲五十一圓京城師範附屬第一國民學校兒童一同▲五十圓開城公立中學校▲四十五圓六錢京畿道龍仁郡水枝公立國民學校職員生徒一同▲三十五圓慶北漆谷郡加山公立國民學校兒童一同▲三十圓京畿道水原郡楊甘面旗里朴勝植▲二十三圓京城鐵道學院職員生徒一同▲二十一圓全北沃溝郡開井公立國民學校六年一同▲十七圓十錢京畿道始興郡西面公立國民學校兒童一同▲十六圓三十九錢京畿道楊平郡丹月公立國民學校第四學年一同▲十五圓黃海道松禾郡長陽公立國民學校職員、兒童一同▲十三圓七十二錢京畿道海南面孔德里朝鮮總督府遞信院養育部衞生一同▲十二圓五十錢江原道伊川郡樂壤面支石公立國民學校附設外洛簡易學校兒童一同▲十一圓四十一錢忠北淸州郡江外公立國民學校▲十圓慶南金海郡進禮公立國民學校職員兒童一同▲十圓京城府南米倉町第十一區第一愛國班一同▲九圓三十錢京畿道富川郡素砂邑深谷里國語講習會一同代表大澤利子▲九圓十五錢京城光熙公立國民學校第三學年三組職員兒童一同▲七圓京畿道廣州郡突馬公立國民學校八學級一同▲六圓二十五錢全北金堤郡金溝公立國民學校兒童一同▲六圓二十五錢全北任實郡任實公立國民學校兒童三名一同▲五圓京城府孔德町二二ノ五八城山敏彦▲四圓六十七錢黃州郡黑橋明治公立國民學校職員、兒童一同▲四圓二十錢京畿道龍仁郡白岩公立國民學校第五學年兒童一同▲三圓五十九錢全羅北道全州郡相生公立國民學校六ノ一仁村光勇▲三圓三十錢黃海道平山郡文武公立國民學校第五學年第六班一同▲三圓三十錢黃海道平山郡文武公立國民學校第五學年第四班一同▲三圓二十七錢京城府觀水町一三四ノ三長川松郎▲三圓京畿道始興郡西面公立國民學校鐵山部落學友一同▲三圓黃海道平山郡文武公立國民學校第五學年第二班一同▲二圓京城府倭城臺町五七ノ二九金山錫玲▲二圓黃海道平山郡文武公立國民學校第五學年第五班一同▲一圓六十錢京城鍾岩公立國民學校第四學年一組金田浩外五名

國防献金(海軍)

▲十圓京城府西四軒町一九三鶴川正長▲十圓京城府南米倉町第十一區第一愛國班一同▲十圓京城府光熙町一丁目第一區第十一愛國班一同▲七圓二十錢長谷川町圓丘町會第五區第三班一同▲五圓孔德町二二ノ五八城山敏彦

小計金四百八十圓二十六錢也
累計金八十四萬百四十八圓二十二錢也

皇軍慰問金(陸軍)

▲四十圓三十錢京城府新水町二〇一京城福昌國民學校第五學年水川福珍外二名▲六圓三十錢京畿道開城滿月公立國民學校四年平山敏彦

小計金五十六圓六十錢也
累計金二十一萬四千六百四十二圓四十三錢也

鮮內防空監視隊慰問金
累計金一萬六千四百九十九圓二十四錢也

九軍神顯彰金
累計金二千七百二十二圓十八錢也

總計金百七萬四千十二圓〇七錢也

陸軍 田賀秀樹謹製 特約
奮闘丸
下痢・腹痛 健胃整腸劑
價 一・〇五 二・〇〇
各地甲子會聯盟藥局藥店ニアリ
總代理店 株式會社 中西武商店 大阪市東區道修町三 東京市日本橋區本町二

夕刊後の市況(十五日後場)

朝取短期

銘柄	大引	高値	安値
朝新	—	一一七・四	一一七・四
東新	一〇一・三	一〇二・〇	一〇〇・九
鐘紡	一三八・〇	一三八・〇	一三八・〇
同新	七五・〇	七五・二	七五・〇
高周波	七三・四	七三・六	七三・四
商船	—	—	—
三重新	四九・二	四九・二	四九・二
小林	—	—	—

大引 三・〇〇分

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
大新	一三二・七	一三三・四	一三二・六
鐘新	七五・三	七五・五	七四・七
鐘紡	一三八・四	一三八・五	一三七・七
東紡	一四三・二	一四三・八	一四三・〇
日石	七五・九	七六・〇	七五・五
日立	八四・九	八五・一	八四・七
東新	一〇一・五	一〇二・〇	一〇一・一
帝人新	六七・〇	六七・〇	六六・八
郵船	八九・八	九〇・四	八九・八
商船	八四・八	八四・八	八四・五
三重工	八八・七	八九・二	八八・六
神戶鋼	八五・八	八六・〇	八五・七

大引 二・三〇分

東株短期

銘柄	大引	高値	安値
東新	一〇一・三	一〇二・三	一〇一・二
郵船新	七五・二	七五・五	七五・二
三菱重	八九・四	八九・四	八九・一
鐘新	七四・九	七五・一	七四・八
帝人新	六六・七	六六・九	六六・四
大新	一三三・六	一三三・六	一三二・四
鋼管	六七・〇	六七・五	六六・六
日石	七五・八	七六・〇	七五・五

大引 二・四五分

隨想錄

南方の米英驅逐戰の華々しき戰果に眩惑されてゐる間にも北邊に於ては嚴寒を冒して默々として鐵壁の任に當つてゐる皇軍將兵のあることを忘れてはならぬ▲又支那大陸でも重慶軍の蠢動を抑へて時には米英軍に對するよりももつと苦しい戰ひをしてゐる將兵があるのだ▲敗戰來米英としては一方にソロモン群島方面に海空軍の基地を求めんとして死物狂ひの反撃を續けると共に印度の敵威を排拭すべくビルマ方面も戰力を蒐積してゐる▲これには重慶軍が相當重要な役割をしてビルマ奪回などのお題目を唱へてゐるがどうせ結果において認めないことでも唯一の輸血路ビルマルート奪回に狂奔せねばならぬ事情は諒解せらるゝ▲更に米英としては航空機缺乏の折柄太平洋上よりする日本空襲には多大の困難を伴ふので何とかして支那に基地を求めようと焦つてゐることも事實だ▲從つて南方戰場の重要さは些かも輕減しないが支那における盡りの重要性は大戰前とは比較にならない程加重されてゐる▲國民政府治下の治安狀況が逐次改善せられつゝあることは誠に喜ばしいことであるが支那事變を緒戰として勃發した大東亞戰爭は米英擊滅後と雖も支那事變を處理し終らねば完勝とはならない▲茲に於てか我等は支那といふものを正しく再認識せねばならぬことを痛感したい。

愛國百人一首解説【五】
楠田敏郎

國ほめの歌

日本が世界に冠絕した國柄であるとは今更わたしが云ふまでもない。畏くも一天萬乘の大君は現人神に在しますと共に國民の父にあらせ給ふ。したがつて一億蒼生は光榮ある赤子の名で呼ばれてゐるのである。その有難さを何う歌つてゐるか見よう。

君が代は盡きじとぞ思ふ神風やみもすそ川のすまん限りは　源經信

君が代は松の上葉におくつゆのつもりてよもの海となるまで　源俊賴

君が代にあへるは誰も嬉しきを花は色にもいでにけるかな　藤原範兼

君が代は千代ともさゝじ天の戶やいづる月日の限りなければ　藤原俊成

小國民ですらも『君が代は千代に八千代に』と歌ひ奉る。こゝに揭つた四首の作者が御代禮讃の心を籠めて詠んだのは御繁榮を讃仰するが主旨であるといはねばならぬ。

經信は大納言で、平安朝の代表的歌人。神風の伊勢を流れる御裳濯の盡きる日がなき如くと歌つて、天地の悠久にみ代の榮えを比べた。この歌を詠むとき、われ等後世の國民は、御裳濯川を流さらむことを心に銘じねばならぬ。

俊賴はまた、松の上葉に置く露が地に滲み、泉と湧き、川と流れて、世界を取る海となるまでと歌つてゐるのであるが、この構想は大きく、希ひは久遠にかゝつてゐる。勿論また一億の祈りであるに相違ない。この人は經信の子。白河、堀河、鳥羽の聖朝三代に仕へ、左京權大夫、木工頭などであつた。また金葉集の選者としても知られてゐる。

範兼の『誰も嬉しきを』は極めて率直に日本人全般の心をあらはし、花でさへも大きみ惠みの下に美しく咲いたといつて、天地のもの總べて一切が御聖澤に浴してゐるのだと歌つてゐる。日本が御いのちは、この御聖澤に立つがためだ。千載集以後の勅撰集に名を見せてゐるこの人は、平安朝末期の歌人で、從三位刑部卿として仕へた。

俊成の家は和歌と呼ばれた代々の歌の家柄に生れ千載集の選者、從三位右京大夫兼皇太后宮大夫に任じたが、後には佛門に入つた。此歌はいかにも冴えた技巧を示し、時代の傾向まで明らかにしてゐる。君が代を千代とか八千代とかは申せない、それは月日の出るところに戶を閉すことが出來ぬと同じであるとの思想も、頁きなものだ。さゝじは千代とも申さぬの意であつて下の〃天の戶〃をさゝぬにかけた言葉である。

宮柱したつ岩根にしき立ててつゆも曇らぬ日の御影かな　西行

昔たれかかる櫻の花を植ゑて吉野を春の山となしけむ　藤原良經

君を仰ぐ心は、國をたゝへる心ひとつとなつて、この二人は日本のよさをこのやうに歌つてゐる。

西行の歌は、ゆるぎなき皇國に、大宮居を築かせ給ふ有難さの表現であるが、これはまた、大君は國家國民の上にあらせ給ふとおもつてゐるのだと解釋していゝ。〃つゆも曇らぬ〃のつゆはすこしもといふこと。

西行は世にあるときは佐藤義淸と云つて北面の武士、官は左兵衞尉、保延六年廿三で出家したが、その原因はよくわかつて居ない。

吉野がいつ頃から櫻の名所となつたか、はつきりしないが、良經も誰が植ゑたかといつてゐる。何にしても、植ゑてくれた人があればこそ吉野が花となつたのは、先人の賜である。日本がこのやうに立派な國柄であるは、祖先のおかげであるのを忘れてはならぬと訓へてをり、良經自身も深い感謝を捧げてゐるのだ。この感情がさらに次の歌となつたのは當然のとであらう。

末の世の末の末まで我國はよろづの國にすぐれたる國　宗覺禪師

あふぎ來てもろこし人も住みつくやげに日の本の光なるらむ　藤原實隆

末の末までは、いつの日か來てもといふことである。宗覺禪師は佛の道にはあつても、日本人であるから、神が鎭め給うた日本の偉大さを知り、世界に比類なき國と有難く感じてゐたのだ。それから何年いまこそ米英に勝ちぬき萬國にすぐれた國であることを如實に示してゐる。禪師は京都鹿西に今も殘る正傳寺の開山であつた。

實隆は三條西實隆である。正二位內大臣、康正元年に生れて天文六年まで生きてゐたが、この時代すでに海外から渡來する者の多かつたのを示す歌として文獻的にも大切である。それらの渡來者は、しかも〃仰ぎ來た〃人で、喜んで住みついてゐる。大君の御稜威によるものと實隆自身が同胞をひろくして居るのはほゝ笑ましい。

限りなき惠みを四方に敷島や大和島根はいま榮ゆなり　藤原爲定

命をば輕きになして武士の道よりおもき道あらめやは　源致雄

爲定の歌は、長くも大君が民草の上に言葉では盡せぬ程の大きな惠みを垂れさせ給ふので、蒼生ほひ立ち、こゝに地上天國が實現して日本は愈よ榮えるといふのであり、致雄の歌は、仕へまつるための生命を輕く、義を重くせよ、武士の道はそれより外にないといつてゐるのである。こゝでものゝふといふ言葉には、武士の子があてゝあるのは、日本男子たるもの、みな兵であるといふ觀念に立つもので、朝鮮にも新らしく徴兵制度が確立した、みな日本男子であり、日本の〃もののふ〃となり得たわけである。大君の醜の御楯としての榮譽を喜ぶのは、致雄も新しく兵に召されることの出來る人々も、みな同じである。

爲定は鎌倉時代の歌人で、權大納言民部卿、新千載集を撰し、また續後拾遺集も完成した。源致雄は勅撰集に歌が見えながら、その閲歷がつまびらかでなく、たゞ五位であつたことだけがわかる。源家一統だが別の姓を名乘つてゐたかも知れぬと思はれる。

曇りなきみどりの空を仰ぎても君が八千代を先づ祈るかな　藤原定家

君を祈る道に急げば神垣にはや時つげて鷄も啼くなり　津守國資

よき國に生れた君の歡びと感謝はこれらの歌にまで發展する。定家卿は曇らぬ空を仰ぐことの出來るのも、君のおかげと思ひ、八千代におはしませと祈つたのである。この人は俊成の子で同じく歌聖と呼ばれた。社會的には隨分苦勞をして、七十を過ぎてから從二位權中納言になつたほど

大戰 第二年への構へ
生產戰も勝ち拔く爲に國策重點株へ御投資を
京城府明治町二 秋田證券 電話本局(2)五一五五

文化
大東亞戰爭第二年【7】 この日にして
李無影

汽車通勤者にとつての一週と月曜は正しく受難の日である。瓦斯と電燈高の訛りに乳兒達の泣き聲とで、それこそ阿鼻叫喚の感がなきにしもあらずといつた騷ぎである。月に二三度は必ず積殘されるのだが、それも大概、月曜日である。——その日が丁度、月曜だつたので荷物まで人間で充てられてあつた。

ところが、どうも變だつた。人人の口は一文字に結ばり、小突きでもしようものなら、すぐ喰ひかゝりさうな容をしてゐる。皆あの朝のことを知つてゐるのだらうが、偉大なる感激は悟らされぬながら、自づと溢るるものもあるらしい。來るべきものが來たとは言へ、一日中、仕事が手につかなかつたのは、強ち私だけのことでもなかつたらう。大詔に緊急警報を張つてゐた私の手がひどくふるへてゐたといふ生徒達も授業どころではないといつた顏で、鐘が鳴つても職員室の前へばりついて動かない、『愈よ來たな……』

會ふ人毎に、言ひ會つた、態々電話でいつて來る友人もあつたが、愈よ來たといふ言葉の陰に、大いなる覺悟がひそんでゐることを、その都度私は感得した。そして、何だか、自分だけその覺悟が出來てゐないやうな氣がして、寂かに自分を省みたものである。

しかし、その大いなる覺悟に比べて、私達は——少くとも私は、餘りにも小なる努苦に之に報いた氣がする。安易には慣れ、相役相食には苦を厭ひ、吾知らず弛む緊張の幾加の經過した、頭がかつた頭がなくもない。これが人間かも知れない。しかし人間なればこそでいかも知れぬが、さういふ國民であつてはならないと思ひ返ふ。男の子がないので、何時も窮屈した生き方をしてゐると、ある人がいつた。何うすることもなしに、聖業の職務を投かるべき自己の無心な態度を見て、心から恥入つた。

しかし、私は、如何なることがあつても、縱ゐ千萬人と雖も、なさずして行るいかゞはしい生き方はすまいと、幼兒とわが心に誓ふのだ。

この日にして惟ふ、大東亞建設の聖業に小石の一個をでも擔へられる今日の朝鮮同胞の幸福を——

不連續線　人間の型

愛國班の班長をやつてゐると、いろんな人間の型を見せつけられる。勤勞奉仕の回覽板を廻すと、折よく腰が痛くなつて、奉仕に參加出來ないと申出でながら、一行が出掛けた頃だと見極めると、のこ〳〵百貨店や市場へ買ひ物に出る種類の主婦もゐる。町會費その他の金を納める時には、ギリ〳〵の期限まで引つ張る家に限つて、配給の時には、必ず一番先きに駈けつける。それでよいであらうか。

英國崩るゝの日
＊…大映の戰爭物

☆…大映作品『英國崩るゝの日』大東亞戰爭緒戰の香港攻略に材を採り、驚異的日支兩民族の融和等を主題に併せて臘中記錄映畫の形式で皇軍勇戰の跡を再現せんとしたもので各社に魁け逸早く完成した大東亞戰最初の劇映畫である

☆…映畫は香港陷落までの戰局推移に觸れながら在留邦人と中國人とのいきさつを描いてゐるが、その嚙み合せがうまく行かず、俳優の演技も熱演の割に迫眞的な感じがするのは演出(田中重雄)よりも撮影以前の仕込みに難があつたからと言へよう

☆…これに反し重富航空指導部協力による幾多の戰鬪場面は神速果敢な皇軍の威力を充分に示し、殊にニコルソン山附近と覺しきあたりの激戰場景など壯觀といはんか、實に素晴らしい效果を生み、香港ロケーションの撮影(青島順一郞)も明るくて爽やかである

☆…俳優は宇佐美淳、小杉勇、永田靖、黑田記代等他に現地の香港から張織雲といふ女優が出演してゐる

京日俳壇　高濱虛子選

小さきを負うて少年落葉掻く　錦山　山地曙子
汐濕りしてゐる落葉掃きにける　同　中村理夢
落葉して日々王陵のあらはなる　京城　松本すみゑ
殘菊の吾に煖爐の燃え續く　同
ふるさとにまつしぐらなる夜長汽車　同
國の家大きく貧しく落葉積む　順天　中原花扇
仙台寺訪へば時雨てゐたりけり　同
茶の花やこの邊すべて寺領なる　同
市の春叩いて運ぶ朝の音　京城　須田汀
垣內に先祖の墓や石蕗の宿　同
爐開いて瑤子還百句志す　興南　藤森河稀
二階人大根いさゝか干して住む　同
墓の上重なり走り寒枯るゝ　京城　菊池月日子
晴雪も茶の枯葉も北の吹く　同

【冬季雜詠】一月二十日締切、官製ハガキに一人一枚一句づつ認め五枚以內のこと

文化だより

◇淺原隆三氏(社團法人朝鮮映畫配給社業務部長)業務連絡の爲十六日上京、本月末歸城の豫定

かぜ　づつう　熱
治療劑　清美散
本舗　大阪市天王寺區上町　佐藤ライト商會

婦人倶樂部
新年特大號發賣　定價五十錢　大日本雄辯會講談社發行
和服裁縫の誌上講習　本裁女もの袷長着の仕立方
冬の婦人子供服デザインと作り方(洋裁の新獨習講座)……實物大型紙つき
特別添付　實用新案の大人防空靴と子供運動靴の實物大型紙
お台所の經濟重寶集
(上達講座)ペン字と手紙文
夫は生きてゐる　菅やすゑ(故長崎丸船長菅源三郎氏夫人)
▲戰時下の結婚相談
▲離乳から滿一ケ年の健康育兒法
國の戰力家庭の戰力對談(岡田大佐・山高しげり)
昭南島に働く日本女性の座談會
新連載明朗小說　もんぺさん　中野實先生が久し振りに筆を執つた家庭に職場に人氣をさらふ愉快しい傑作
征け!海の若武者(海軍兵學校入學試驗)
▲評判小說　旅人椰子　中河與一
▲評判小說　牧　萱　福田淸人
▲評判小說　愛は血ならず　竹田敏彥
▲日本婦道記　山本周五郎
▲もののふの母　岡不可止

寒さに尚、美しくなる!
シチンパパイン配合の薬効により、お肌をシンから生き〳〵とさせ、キメ細かな彈力ある健康美肌に作りあげます

品(公)
(姉妹品)モビアン洗顏クリーム　モビアン粉白粉
鮮產優良化粧品展示會へ出品中　十二月十六日―二十二日　於和信七階
(全鮮藥局、化粧品店、百貨店に有)
東京・大阪・京城　東洋商會
藥用 モビアンクリーム

主婦之友
新年號
戲曲　米百俵　山本有三

名作『路傍の石』以來三星霜の沈默を破つて、決戰下忍びがたき愛國の熱情を凝然この作に籠めた巨匠鏤骨の一大戲曲遂に發表!國民必讀!
南太平洋海戰記　南太平洋に堂々決戰を挑む米大艦隊殲滅の感激記錄
陸軍魂　平櫛少佐・尾崎士郎　對談
海軍兵學校　富永少佐・岩田豐雄　對談
新戲　文鳥　堤千代　好評噴々の堤女史が得意の長篇
▲正義と日本婦道　菊池寬・谷萩大佐
▲勝ち拔く生活建設
▲結婚と家庭の建設對談
評判小說　月から來た男　吉屋信子　おばあさん　獅子文六　幕間　藤澤桓夫　希望の嵐　竹田敏彥
肺病の家庭療法　築田多吉
武田式實用裁縫獨習法
內職と副業の增收實驗
愛育講座　姙娠と安產　森山博士　愛育會病院產婦人科醫長の森山豐博士が姙娠と安產の實際を指導

冬の婦人子供服と男物の作方　杉野芳子・田中千代・田菊之助先生御指導
五十錢(送料三錢)　東京・神田(振替一八〇)　主婦之友社

商業登記公告

[illegible]

新御料馬に『初雪』
颯爽、葦毛の國産名馬

【東京電話】畏くも大元帥陛下の御料馬として、その葦毛の颯爽たる英姿を國民に親まれて來た名馬『白雪』も漸く老齢となり、去る二月十八日陸軍記念日を最後として十年の奉仕を了へ本年廿二歳の老後を下総三里塚の御料牧場に送ることになつたが『白雪』に代つて新に御料馬として『初雪』が選ばれ光榮の奉仕を勤めることになり十六日宮内省主馬寮から發表された

なほ『初雪』は舊名『名響』といひ昭和九年二月四日下総御料牧場に生れ本年九歳、牡馬、體高一米五五糎、氣品に溢れ逞しく、葦毛の颯爽たる駿馬であり下総御料牧場生れとして最初の光榮を擔ふもので、その溌剌、葦毛も年とゝもに白さを加へ、すでに城戸車馬監以下奉仕して鍛錬調教を了へ御側近く仕へまつる殿舎を賜り奉仕の日を只管お待ち申上げてゐる【寫眞＝光榮の新御料馬『初雪』＝同盟】

殊勲・感状に輝く
不眠不休の二週間
豊島中將・當時を語る

【東京電話】陸軍省で發表された長沙作戰に抜群の殊勲を樹てこのたび畏くも戰狀上聞に達した豊島部隊長豊島房太郎中將（現東京師團長）は當時の戰績を回顧して次の如く語つた

この戰ひは非常な激戰でわが部隊は文字通り晝夜を分たず不眠不休の二週間を過した、令將へ至る迄陛下の將兵は困苦缺乏に耐へて克く頑張つてくれたと思ふ、それは言葉で表現出來ないほどの苦勞であつた、地域的に敵は優位にありこれを一つ一つ撃滅するのは實に容易なことではなかつた、しかしわが部隊の全將兵はどんなことをしてもやり抜くといふ氣魄が一貫して働いてゐたのだ、自分は平素部下將兵に軍人勅諭の精神を徹底して、本人自身としての責任に生きよと訓示して來たが、將兵はよくこれを守つてくれてまことに感謝に堪へない、また戰闘前血と涙の出るやうな猛訓練を行つたが、それに耐へて不抜精神を涵養したことがあのやうな戰果を生んだものと思ふ、大東亜戰争はますます擴大され國の戰ひはこれからである、自分も今後一層精神を錬成し皇國につくす決心である

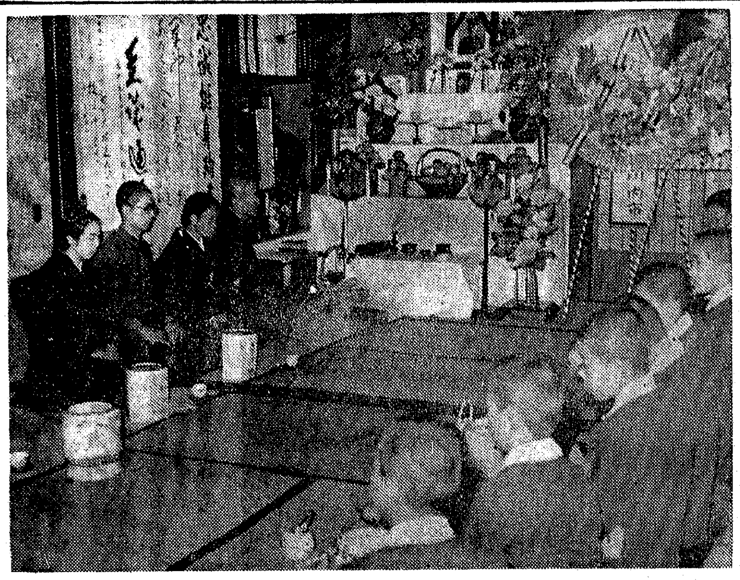
父もさぞ感泣
神田部隊長令嬢和子さん語る

【東京電話】長沙作戰に輝く感状の栄に浴した神田正種部隊長（名古屋出身）の留守宅麹町二番町の自宅を訪へば堅子夫人は外出中ですでに他家に嫁いだ長女桜井和子さん（二二）が感激しながら次の如く語る

父は日ごろ無口の方でそれでも自宅に歸ると優しい父です、十日ほど前に來た私宛の手紙に私や子供の靖夫（五）のことを書いて丈夫に育てるやうにと注意してゐました、私は昨晩一寸來たので感状を頂くやうなことは何も知りませんが部下の方々のお働きによるものと思ひますが父もさぞかし感泣してゐることで御座いませう

故目黒准尉の町葬

ビルマ戰線で名譽の戰死を遂げた故陸軍准尉目黒國三氏の遺骨は去る十三日京城府町一ノ一二八の自宅に無言の凱旋をなした、十六日午後二時から南京校校庭で盛大なる町葬を執行する



前橋に官立醫專設置

【東京電話】昭和十八年度創設すべき官立醫學專門學校については群馬、徳島の各地を候補に文部省で詮衡中のところ群馬縣に最後的決定を見十五日發表された、設置場所は前橋市内で設備約百萬円、經常費約五十萬円、敷地や校舎などの一部資材は地元の寄附にまつ筈で收容人員四百八十名、初年度募集人員百二十名、修業年限四ケ年、入學資格は中學卒業またはこれと同等以上の資格をもつものとし、來年四月開校する

咸北がトップ
債券消化に半島の熱誠

本年度最後の債券報國と一銭でも無駄使ひせず節約報國をつゞけてゐる愛國半島同胞の熱誠は、このところ郵便局賣り出しの大東亜戰爭國庫債券の消化に集中されてゐるが、十四日までの各道別消化成績を遞信局の窓口に覗いてみると配付高一三、〇〇〇、〇〇〇円に對し二、三〇八、八三五円の好成績を示し咸北の消化高四、七九割を筆頭に忠北の二、八三割、全南の二、六六割、慶北二、一四割と何れも頼もしい成績をあげ日を追うて増加の一途を辿つてゐるが全鮮各道の成績は次の通りである

道名	配付高	十四日迄の消化高	消化割合
京畿	五、二〇六、〇〇〇円	八一七、六一〇円	一、五八割
忠北	一六三、〇〇〇	四六、二〇〇	二、八三
忠南	二九三、〇〇〇	三八、七九〇	一、三三
全北	四八八、〇〇〇	五八、二五〇	一、一九
全南	七一四、〇〇〇	一九〇、〇一〇	二、六六
慶北	七六四、〇〇〇	一六四、一九〇	二、一四
慶南	一、三六五、〇〇〇	一六六、九四〇	一、二二
黄海	四二六、〇〇〇	六一、〇一五	一、四三
平南	九一四、〇〇〇	一四八、四二〇	一、六二
平北	六三九、〇〇〇	一二六、〇二〇	一、九七
江原	三八八、〇〇〇	三六、〇九〇	、九三
咸南	八五二、〇〇〇	六七、三八〇	、七九
咸北	七八八、〇〇〇	三七七、九二〇	四、七九
計	一三、〇〇〇、〇〇〇	二、三〇八、八三二	一、七七

流行る南方研究熱
京城人の讀書傾向

第二年目必勝態制に巨歩を進めるときこの頃の京城人はどんな讀書で銃後生活を思索してゐるであらうか—これを府立圖書館の十一月分閲覧者統計に見れば總閲覧者人員は卅日までで二萬六千六百人、この中相變らず一番多く讀まれた部類は文學、文學物で斷然他の部類を壓へて二割四分強を示し、次位は二割の理學、醫學、三位の工學、軍事八分の順となつてゐるが矢張り一般に興味索然たる哲學、宗教が最下位を示し、依然として文學物が引張凧で讀まれてゐるのは昔も今も變りはなく更にこの文學と併行して語學が盛んだが時に南方語を學ぶ者が進出して來た傾向が見られるのは大東亜十億の指導者として南方に雄飛せんとする現はれとして喜ばしい

なほこの月に最も愛讀された書物は三木清著『讀書と人生』だがこの慌だしい中にも讀書によつて心の豊かさを欲求する健康な心が窺知され林柏生著『東亜の友へ』蘇聯伯守著『長江の自然と文化』並に雷見一郎著『印度の獨立』等亜細亜發展への深い關心を如實に物語り、印度の動きに注目を集めてゐるのは面白い、このほか藤上俊夫著『姫鏡』松永健哉著『青春の戒衣』金史良著『故郷』であつた

警民一體の布陣
歳末防犯京畿道の構へ

勝ち抜く銃後の覺悟も新たに愈よ大東亜戰下二度目の新春を迎へるが、京畿道警察部では銃後の犯罪一掃を期し去る一日から道民の積極的協力のもとに水も漏らさぬ年末の警戒陣を布き特に十五日から十六日迄の二日間を"家庭防犯デー"として原田警察部長を陣頭に犯罪防止に鐵壁の構へを固めてゐるが

本期間中は各戸毎に防犯措置状況を精密に調査する外不備の點を注意しまた各家庭防犯當番者をおいて常時轄内の警戒に當り不在者に對する看守防犯措置の不備缺點の是正や暴動不審者および現行犯人など發見次第即刻警察當局へ申告させるなど愛國班の指導訓練に當り一般愛國班員に對しては空襲、開扉の際の戸締り、施錠などを嚴守させ、百貨店、倉庫、店舗などでは看守者を常置し夜警を實施させるほか鐵道その他運送業者に對しては輸送および保管物資の盗難防止に萬全の措置を講ぜしめる など警民一體となつて歳末防犯に萬全を期してゐる

この挺身・銃後全し
勤勞報國隊に咲く美談

【東京電話】大東亜戰爭必勝への原動力、銃後國民の總力を結集して戰時體制確立のため國民皆勤を合言葉とし國民勤勞報國協力隊制度が實施されてから滿一ケ年餘、文字通り老若男女を問はず、あるひは時局下重要工場に、あるひは地底深く石炭の增産に挺身奮闘するこれら勤勞報國隊は豫想以上の素晴らしい成績を收め一段と逞しい國民の決意の程を示してゐるが、厚生省への報告によればこの力強い皮膚の隊に身命を捧げ盡して職場の華と散つた報國隊員家族の死をもかへり見ず増産をつゞけた報國隊員など前線將兵に劣らぬ美談が數多く織込まれいまさらの如く當局を感激させて、特に勤勞局長も次のやうな談話を發表してゐるがその美談二、三をあげると

その一 長野縣上伊那郡商工聯合會報國隊員福澤正勝さんは隊員を指揮して愛知縣矢作工業名古屋工場に出動、産業戰士に伍して汗と油に塗れながら馴れぬ勤務に活動中不幸風邪に冒されこれが悪化したため休養してはどうかと奨められたが戰地の兵隊さんのことを思へばと福澤さんは斷乎これを退け病軀に鞭うつて作業をつゞけてゐたが、衰弱はさらに加はり遂に急性肺浸潤を併發翌日職場の華と散つて行つた、最後まで職場を護り殉職した隊長の行爲に一同深く感激一層の挺身を誓つたといふ

その二 東京府酒類小賣商業組合勤勞報國隊日暮里支部第二十四配給所主任山内俊次さんはさる八月日本通運に協力、その驚くべき活動は模範とされてゐたがこの協力期間中次女（五）長男（三）の二兒が麻疹のため死亡した、しかし山内さんは一切他言せず愛兒の病臥中も寝ずの看病をつゞけながら一日の缺勤もなく最後までその職分を守り通した

その三 宮城縣[illegible]報國隊班長谷井寅治さんは[illegible]鑛業現に入山、班長として陣頭指揮に當つてゐたがこの間郷里で四女隆子さんが急性肺炎で死亡、歸宅せよとの電報に接したが應召同様な身だとこれを退け葬儀についても郷里に手配だけで濟ませ、谷井班は全期間中百%最優秀の成績をあげることができた

その四 高知縣安藝郡室戸町報國隊北村邦夫さんは炭坑に入山協力中『母死す歸るに及ばず』の電報に接し一層奮起期間滿了まで頑張り通し、また愛媛縣西條報國隊員曾我部一雄君も石炭増産に協力中徴兵検査を受けることとなりその日の仕事を濟ませて夜行で出發無事検査を濟ませたが郷里には歸らず直ちに歸山就業した

『海ゆかば』
國民の歌に推賞

【東京電話】萬葉の昔、大友家持の歌『海ゆかば』に現はれてゐる上代防人の心情は決戰下の現在、一億奉公の眞心を現はすものとして誠に適切であり、信時潔氏の手になるその作曲また雄渾高雅な旋律をもつて民族的感情を振起せしめるもので廣く一般に愛誦されてゐるが、この歌曲を國歌『君が代』に次ぐべき"國民の歌"として廣く齊唱せしめるため大政翼賛會では十五日各地方支部参加團體にその實行方を通達した

これによれば例へば各種會合の際國民儀禮終了直後または散會直前など適當の機會にこの歌曲を齊唱せしめ、また學校工場その他で音樂歌唱の機會ある度毎に齊唱せしめようとするものである

"亜細亜は一つなり"
永井氏・府民館で熱辯

『亜細亜は一つなり』との大理念を振翳して第二年目も勝ち抜くための總々の氣魄を半島二千四百萬大衆に徹せしめんとの大政翼賛會興亜局長永井柳太郎氏講演會は國民總力朝鮮聯盟主催で十五日午後七時から京城府民館大講堂に總聯盟波田總長、簡牛總務部長、京畿道知事、古市京城府尹職場、熱意に燃ゆる二千五百名來會の下に擧行された、國民儀禮ののち、波田總聯總長挨拶についで永遠の若さを保つ永井氏颯爽と登壇『諸君！』と得意の熱辯をふるへば拍手の嵐を呼ぶ、今晩御會同の諸君は朝鮮における知識階級である、その地位と責任ある諸君に日本の使命について訴へることは私の光榮とするところである と前提して最初滿洲の昭和五年以來十二ケ年間の滿洲半島の實情を物の發展の裏には目に見えぬ精神の發展の過程が存在する、事變以來大東亜戰爭にいたる間、半島出身の幾多の忠勇義烈の士を出した、志願兵訓練生の激増振りまた然り、亜細亜再建のため白熱する朝鮮を祝すると述べ、米英の世界侵略はデイバイデイッド・エンドプール（分割統治）の戰法によつてなされて來たと世界及び東亜の侵略史を次々と繙き日本人の行くべき道を明快に説き『亜細亜は一つなり』と結んで聽衆に多大の感銘を與へ映畫『我ら今ぞゆく』を上映、同九時半終了した【寫眞＝壇上の永井柳太郎氏】

軍神の生家を訪ねて ⑥
九州班 渡邊特派員記

何時でも死ねる心
傳統に培はれた負けじ魂
故古野少佐宅

九州を旅する人は、どの汽車に乗つても、どの驛に立つても

"君のため何か惜まむ若櫻、散つて甲斐ある命なりせば"

と愛國の信念を歌つた一首に胸を打たれるだらう、この殉忠の辭世を遺して從容護國の鬼と化した軍神古野繁實少佐の生家は、福岡縣遠賀郡遠賀村の老木の森近くにある、白い土塀に圍まれた庭の美しい竹藪のあはさ、山の緑の深さ—九州はどこを巡つてもさうだが自然美の奥行きの深さがしつとりと人間の胸の奥に影を落してゐるやうな美しさが、その少佐の家をとりかこんでゐる、少佐はその中で、卅二年間故郷の教育界に盡瘁した厳父餘市氏と、氣丈な母堂まきさんに護られて育つた、學童達が古野家を訪ねたのは竹藪にみぞれの鳴るぬかるみの日だつた、かじかむ掌を火鉢にかざしかざし、もう頂きに霜をおいた厳父氏は

"あの子に武勲を樹てさせたのは私達の、いゝえ家庭の力ではありません、教育の力でした、殊に兵學校教育の力でした、あそこにはいつてからは、一年も經たないうちに云ふこと為すこと、すつかり打つて變りましたね、兵學校の教育が如何に徹底してゐるかは私達卅二年から教育界に經験を持つ者も驚いてしまつたのです、一年も經つと、もう自分のことは全然考へてゐませんでした、國家のため、それだけです 陛下のためなら何時でも死ねる心を本當に持つてゐました、これはあり難いことだと思ひます、本當にあり難いことだと思ひますね、特殊潜行艇に乘る命が下つたときは非常に喜んでゐました、さういふ本當の喜びを手紙に書いてゐます、言葉だけではなく、本當に命をかけて一つの仕事を成し遂げるその死の緊張の底に喜びを感じて喜んでゐる、これは本當の、最後の、絶對の 喜びですよ、それが兵學校一年生でもう判つたのですね、廿四歳の若さで…あの子は幸福な奴だと思ひますよ、驚くべき教育だと思ひますね"

厳父はぴくと唇を顫はせて

"海軍葬のとき九つの家庭が東京に集りましたが、どの家庭もみな經濟的には豊かでありませんでした、そこで私は人間は貧乏でなくてはならんといふ結論に達したのです、どの子もどの子も家庭ではみな相當の仕事をさせられ、肥料を擔いだり、米を配達したり、皆んな小さい時から家で相當仕込まれてゐます、さうした苦しい厳しい躾、それがあの嚴烈な兵學校教育でいつそう磨きをかけられた譯です、これは私が軍神の父といふのではありませんが、皆さんも歸られたら遊んではいけませんよ、小さい時から人を使ふやうではいけませんよ"

と、人を愛するが故に人さへ見れば道を説く老教育家は、悲しいまでの嚴肅さを二つのまなこに籠めて、七人の學童に諄々と諭していつた

海を渡り野を越え、はるばると朝鮮から訪れたあどけない學童達の眞情に感謝し、幼い者の行手を案ずる誠愛が子供達の胸にも惻々と迫つて來る

"私のお父さんの矢八郎は、この村の村長のとき私財をすつかり投げ出して村の植林をやつたり、荒蕪地を開拓した偉いお祖父さんでしたが、繁實が小さい時何か悪戯をすると、そのお墓の前に引き据ゑて叱つたものです、お祖父さんが見てをられるぞお祖父さんは何んな人だつたか云つて見よ、さういつて叱つたものです、叱りながら子も泣き親の私も泣いたものです、この子を何んとかして立派な子にしようとしてね、その氣持が子供は判らなくてはいけません"

ふと潤んだ老いの眼に、學童たちははつと我に返つて手をついた、軍神の父だ、この人こそ軍神の父だと、落ち込むやうな敬虔さがぢーんと身内に沁みて來た

少佐が幼い時は腕白な子だつた、家の横に今も小さな池があり、夏が來るとその池に朝から晩までつかつて遊んでゐたらしいが、まだ五六歳の泳ぎも出來ない頃、村の餓鬼大將につれられてその池に泳ぎに行つた、裸になつた年上の子供達は皆んなざんぶ、ざんぶと飛び込んでゆき、繁實少年一人を殘して皆んな向う岸に渡つてしまつた、口惜しいが繁實少年だ、どうするかと思つて見てゐると、ぱつと石でも落ちるやうに飛び込んで溺れ、水を飲みく、無茶苦茶に泳いで、向う岸に渡つて行つたといふ話がある、負けず魂の少年の行爲よりも、溺れるのを監視しながら最後までは助けようとしない子供達の態度—この土地の風習—"鍛成"といふことがそんな小さな遊びにまでにじみ込んでゐるこの土地の風俗こそ、世の親達は大いに注目せねばならないだらう

手垢の經典
故中馬大尉宅

鹿兒島線を川内で薩野線に乗り換へ、楠元驛に下車すると一里足らず、鹿兒島縣薩摩郡上東郷村に生家はある、雑巾の磨きの沁みこんだ八疊の間のつゞく廣い座敷に掛けられた五尺の草履がこの家の飾らない生活を物語つてゐる靈前に供へられた眞新しい花輪の群が周圍の素朴さにそぐはない きらめきを見せ、白木綿の祭壇が一入深く眼にしみるほどだ、けふもうやうやしく香を焚く學童達の可憐な手の觸ふに、一冊の手垢のついた經典が置かれてあつた、"正信偈和讃"—在りし日の大尉が、いや小學校三年生からの大尉が、兵學校にはいるまでの九年間を一日も缺かさず、佛に祈り己を鍛へた經典である

歸命無量壽如來南無不可思議光、手に取つて靜かに開くと、紙に沁みた手垢の匂から今も大尉の聲が聞える

"おそらくはシドニーの海の底でも、兼四はこれを讀みつゞけたことでせう、小さい時から何を思つてか信仰深い子で、何彼につけて親の私が教へられつゞけでしたよ、叱つたことなど一度もありません、却つて親が叱られてゐるやうなものでした"

厳父兼一氏はさういつて目を細められた、老いた頬に笑ひがその深い唇をかすかにかすめて過ぎるその横で、母堂蕎さんは黙然で靈前に合掌

"家庭教育なんて…そんなこと私などに出來るものですか"

と何を訊ねても言葉少に笑つてゐられるきりだつた、學童達は、深い靜けさのその底にこそ齎す高い烈しい母の家庭教育を讀みとる思ひだつた

依頼心を去れ
母堂が説く躾の大本
故松尾大尉宅

熊本縣鹿本郡山本村、鹿本鐵道を山鹿驛で下りると約一里の山村に大尉の生家はある、厳父鶴彦氏もまた教育家として立ち、小學校の校長生活を卅年も經験した農事に深い造詣をもち、この方面の論文を再三教育界に發表し、大正十五年退いて自ら果樹園の經營を始めた、家をつゝむ果樹園の段段畑の石垣は、みな氏が自らつんだ石垣である、敬宇大尉は夜も提灯を提げて、父のその石垣つみを手傳つたものだつた、母堂の松枝さんも廿餘年の經験をもつ教育家、大尉が幼い時は長い病床に就いた祖母があり、祖母への孝養をもつて躾の大本とした、大尉は五六歳の時からその祖母の枕頭にはべり紅葉のやうな可愛い手で按摩をしたり繪を描いたりして、寝てゐる祖母の無聊をなぐさめるのが日課だつた、老幼の秩序を嚴にした温い家族主義、それが松枝さんの躾の中心といへる、そしてそのおほひなる秩序の愛は、時として必然的に嚴しい諭への形をとつた、例へば敬宇大尉が泣いて歸つたりすると、泣き止めるまで家に入れなかつた、それでも何うしても止めない時は、裏の柿の木に吊したりしたのである、從つて道でつまづいて倒れても、親の手で抱き起してやるやうなことは、三四歳の時からは一切しなかつた

"男らやないか—さういつて見てをれば、一人で起きて來るものです"

松枝さんは今もさういはれる

"遠くから見てゐた方がいゝですよ、後ろにはいつでも母親がゐると、子供に少しでも依頼心を起させるのはいけませんね"

子供のやうに丸い頬の松枝さんは學童を眺め廻しながらにこくと笑はれてゐる

必死、英が築く港町
陸鷲蹂躙のチツタゴン

灼熱を衝いてわが陸の荒鷲が爆撃を敢行して赫々たる戰果をあげた東印の港都『チツタゴン』とはどんな所か、かつてこの附近に三年間居住したことのある三井物産京城支店鐵鋼係坂東康夫氏（三七）に聞いて、わが忠勇な荒鷲の勲に感謝をさゝげ、必勝への覺悟を固めるとしよう……

『私は昭和十年神戸支店からビルマのラングーンに轉任を命ぜられ、以來緬印國境地帯を踏査したものですが、チツタゴンはラングーンから約一千哩位あつて印度の東部地方にあり、ベンゴール州の小さな港町で人口五六萬を擁して北部のアッサム地方から採れる『アッサム茶』の集散地として有名です、從來この地は商港といふよりも教育都市として發展してをり、チツタゴン大學のほか專門學校が多くインドの知識人が多く出てゐるのでも有名です、私が知つてゐるのは支那事變直前の昭和十二年ごろですが、當時は軍事施設は殆どなかつたのです、しかしビルマを失つた敵イギリス側はこの地に相當な施設をしてゐたと思はれます、しかしわが軍に昭南島（シンガポール）を押さへられた今日到底英軍の基地にはあてられることは不能ですから空軍と陸軍の基地としての施設があるのではないでせうか、いづれにせよ、あの灼熱を衝いてあそこまで空襲を敢行される皇軍荒鷲の勞苦を偲ぶとき胸の熱くなるのを覺えます』

スリナ　紅カ・紅いホ　自信について もちのよい　本舗 合同化學研究所

抹茶 煎茶 茶道具 夏川茶舗

痔なら ヘモロス　無代進呈 治し方秘訣　使用後の爽快さ！ 目に見える治癒効果！ 大日本官立病院採用　坐薬 軟膏　東京・根岸 亀戸 大同製藥　定價各1.20

女性へ告ぐ　貴女は「母」となれるか？
女性は結婚して子寶を惠まれ、而もそれを健康に育てられる身體であつてこそ一人前といふことができます。婦人科疾患は單に此の喜びを得られないばかりでなく、種々な不幸に逢はねばなりません。唯一の綜合三元原理に成る美神丸は効力の上からも使用の利便からも藥價の點からも眞に理想的の良藥として切にお勸めいたします
子宮坐薬 美神丸
進呈 本紙名を記し本舗宛申込次第試藥一週間分と説明書一冊無代でお送りします
價 五週間分 1.80錢 十週間分 3.50錢 各地藥局藥店にあり
大阪市東區南久寶寺町堺筋 本舗 宮内善進堂 振替大阪五七番
B-87

哲學講座　[illegible]

肖像畫學校　校内 通信 男女生徒　一支部募集　東京市下谷區上野[illegible]

脊髄病自療法　脊椎カリエス[illegible]　木本製藥所

行け南方共榮圏へ大陸へ　大日本海外青年會　[illegible]

滿洲臺灣醫師試驗　問題解答集附大陸醫師検定各科重要問答集　[illegible]

花柳病專門 恒松醫院

パピリオ　クレーム三種、AB とCあり。 粉白粉十二色（新しい肌色四種） ほゝ紅十二色 口紅八色　東京麻布本村町伊東化學研究所

戰時債券　日本勧業證券京城支店　京城府南大門通[illegible]

皮膚泌尿性病科　醫學博士 渡邊晋　[illegible]

天地眼出張　運命 大鑑定 人事百般 解決指導　御成集會所内　二十五日まで日延べ

公示催告　[illegible]

公示催告　[illegible]

決算公告　[illegible]

勞務者募集　一、募集人員　一、求人者　一、就業地　一、就業スベキ事業　一、應募資格　一、待遇　一、提出書類　一、申込締切　一、詮衡期日　一、詮衡場所　[illegible]　京城職業紹介所

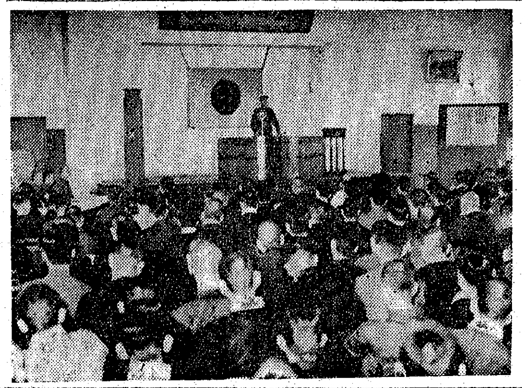
見習工員募集　一、募集人員　一、求人者　一、就業地　一、應募資格　一、待遇　一、申込締切　一、詮衡日時　一、詮衡場所　一、提出書類　一、採用者赴任期日　[illegible]　京城職業紹介所

"冬の京城"を預る
生れ出た『薪炭會社』

百萬府民の冬季の燃料薪炭の問題を明るく解決しようと府内二千業者を打つて一丸とした『京城薪炭株式會社』が生れた、薪炭の確保と円滑なる配給を期してかねて京城府で本地區配給所を設くる案を樹て從來の京城薪炭商組合、同小賣商組合および朝鮮木炭協會に屬する業者は一應發展的に解消を遂げ、京畿道知事指示の下に新に一千廿八名業者による資本金三百萬円の『京城薪炭株式會社』の創設をみるとゝなり十五日午前十時から府民館中講堂で鈴川農林局長、高京畿道知事、古市京城府尹以下關係方面臨場、業者九百餘名參集の上創立總會開催

國民儀禮についで發起人總代挨拶、議長選擧の後議事に入り道知事指摘の取締役梧村升雨氏外六名、監査役二名は滿場異議なく就任、來賓祝辭をもつて正午閉會した

新會社の誕生により一、薪炭の生産二、薪炭の集荷及び配給三、生産資金の貸付その他の業務一切が扱はれ京城府及びその隣接地における燃料の需給調整が圖られるが業務の運營に關しては京畿道知事の指示を受くるも配給に關する事項は京城府尹の指示を受くるもので冬期の燃料問題の上に一段と明朗さを加へることゝなる



【寫眞＝創立總會】

"僕も後に續きます"
入所志願兵壯行會に突如十歳の少年
頬染めて涙で激勵

"僕も立派な日本の兵隊になるんだ"と志願兵訓練所入所者の壯行會に感激の涙を流しながら名乘り出て、感激の辭を送つた純な少年兵隊の麗はしい話がある……城北町會では同町二一七文原貞君がこのたび志願兵訓練所に入所することになり、その壯行會を十四日午後四時から同町會集會所で擧行したが、式の最中に突然見知らぬ一少年が飛び入り、晴れの入所をする先輩に對し"僕にもいはせて下さい"と紅潮した顔で"僕も日本國民です兵隊さんになりたいのです、あなたたち立派な志願兵になつて下さい、僕もあなた方を見習つて行きます、僕も大きくなれば九軍神のやうな手柄をたてたいと思つてゐます"と力强い言葉を終つてその場に泣き伏した、參會者も思はず感激の涙をしぼつたが聞けば同君は現鍾路國民學校三年生李洋承君(一〇)で常に軍人を憧れ、大の兵隊さん好きでこのたびの壯行會を知つては燃えあがる愛國の血を抑へ切らず、飛び出したのである、同君の麗はしい行動は皆の感激を呼んでゐる

食報鍾路中隊檢閲

決戰下、重大使命を擔負つて活躍してゐる食糧報國隊鍾路中隊の檢閲式は十五日午前十時から西大門二丁目京城中學校庭で檢閲官佐野署長、京畿道經濟課係主任、同警察部經濟主任外係員、來賓多數臨席の下に行はれた、

國民儀禮ののち檢閲官への敬禮と共に檢閲が開始され點檢、分列式を濟ました後、佐野檢閲官の講評があり、隊員の心に一層銃後御奉公を誓はせて萬歳三唱同十一時閉式した

氷上錬成大會の種目と規定

學校體育振興會主催になる京畿道學徒氷上錬成大會は明年一月上旬を期し漢江に開催されるが參加者は道内國民學校兒童、男女中等學校生徒で種目及び大會規定次の通り

(種目)學童の部二百五十米、五百米、女子中等の部二百五十米、五百米、男子中等の部五百米、千五百米、團體の部國民學校對抗(十人一組)二千五百米、中等學校對抗(十人一組)女子二千五百米、男子五千米(表彰)團體優勝には表彰旗、賞狀、副賞、個人優勝には賞狀並に賞品▲參加資格男子中等學校は本年度の體力檢定に合格したる者▲申込締切一月十日

總會大荒れ
和洋食聯盟の内紛暴露

京城府民においしい食事を食べさせるはずの京城和洋食聯盟が總會の席上で誠においしくない醜態をつけた、十五日午後一時から開かれた同聯盟の總會は府民館中講堂で和氣藹々裡に進められたが、會計報告ののち拂本會計役の辭任問題から動議が起り現役員の不信任問題まで飛火して、遂に臨場本町署員の警告が發せられるまでにたち到つたが、原因と見做されるものは現役員と組合員間に醸されつゝあつた配給問題をめぐつて現役員に不滿を持つものの盛觀動議からであり、本町署もこの成行を注視、保安、高等兩係のほか場合によつては同署經濟係もこの取調べに參加、從來とかくに不明朗であつたこの業界の空氣に粛淸の手を揮ふことゝなつた

張切る生擴陣

大戰下生産擴充へ大童になつてゐる京畿道楊州郡聯盟では理事三十餘名を總動員して各面へ出動に十六日から十八日迄三日間出張させ左の諸事項につき督勵又は時局認識に努めることになつた

籾供出に關する件◇棉供出に關する件◇薪炭供出に關する件◇貯蓄に關する件◇時局認識に關する件◇生活改善に關する件

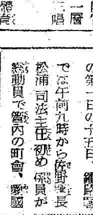
家庭防犯の指導と相談

街の話題

◇…歳の暮―家庭を狙ふ泥的に御用心の家庭防犯は、銃後國民の責任ですよ夜の戸締にも外出にも心をひきしめなくてはなりませんと

◇…家庭防犯運動强調週間の第一日の十五日、鍾路署では午前九時から佐野署長、松浦司法主任始め係員が總動員で管内の町會、愛國班員の防犯座談會に臨席して懇切に相談してゐますが

◇…更に"外出、買物する時にもこれを忘れぬやう"のビラを作成、店頭にペタリと貼布させてお客さん方に注意を促してゐます



【寫眞＝防犯ビラ】

防犯標語を作つてゐるが、立看板、懸垂幕、回覽板、防犯街の標合同放送等々とゝもに仁川署では十五日午後二時から署集會室に京府内官民有志百名ばかりの參集を求めて防犯座談會を開催

國民儀禮について石渡署長から『仁川府内における犯罪の發生狀況と之が對策』についての講話を初めとし『會社從業員(主として職工)等の盜難防止に付いて』森商工會議所會頭『少年犯について』中野檢事『拔荷犯防止について』鎌田司法主任『家庭防犯の指導訓練について』入江刑事課長の講演あり、引續き懇談をなし一同防犯に對する決意を一入新たに五時頃閉會

なほ署では外勤員を動員して愛國班の防犯實地指導をも行つた

金組記念式

京畿道江華金融組合では十三日午後一時から同組合事務所において預り金一億円突破並に業務成績道内第一順位記念式を地元官民有力者一般總代全員參席の上洪組合長、豐原理事關係役職員多數臨席の下に擧行

一同は國民儀禮ののち洪組合長より一場の開式の辭を述べついて優良校長表彰式があり、來賓の祝辭あつて授賞者代表として金江東用氏答辭を述べて豐原理事よりの挨拶を終へ記念式を盛大裡に終了打合事項に入り貸付金の回收並貸出、貸付限度擴張並利子引下、大東亞戰爭一周年記念及預金一億円突破記念貯金、叺共販、組合員擔保に關する五大重要提案打合せ會を充分なる協議を遂げ午後二時頃散會した

債券へ派手に切る札ビラ

さあ…債券が出た、買はう國債を…十五日一齊に勸入の國債が街中に飛びこんだ嬉しい黄金の分配を狙つて早くも街には貯蓄と國債が待ちうけた、着物買ふより國債を、料理屋通ひより貯金で御奉公と當局の大わらわな獎勵で、嬉しや國債は飛ぶやうに賣れて行く、きのふまで商品切手を賣つてゐた百貨店の賣場もいつの間にか國債賣場に模樣替へ『御進物にはどうぞ國債を…』と商品切手賣つたつもりで國債の御用を承る【寫眞＝百貨店の國債賣場】

お互に注意
防犯强化運動

歳末時に跳梁跋扈せんとする不良、惡玉の徹底的檢擧掃蕩を期して道では十五、十六兩日に亘り一齊に家庭防犯の指導强化運動を展開、警民一致水ももらさぬ

青年隊で夜警

府内南大門青年隊團丘町分隊では『年末夜警は私共で引受けませう』と町會事務所を本部に十五日から卅一日まで警戒にあたる

本社へ献金寄託

府内壽町一ノ五八淺野義彦氏は故美惠子さんの三周忌に際し金百五拾円を國防獻金として十五日寄託

府内本町二ノ二三椎木榮代子さんは金十円を國防獻金として十五日寄託

"業者よ迂潤なり"
東大門署各商店に警告

多い織物窃盜

最近東大門署に被害屆出されつゝある犯罪の殆どが織物盜難がトップに數へられ、業者達の不注意を如實に證明してゐるが、同署ではこれら業者の注意を促すため午後二時から同署講堂で稻田署長、佃代保安主任參席、管内の織物工場、織物商店等の責任者六十餘名の集合を求め、物資防護に關する懇談會を開催、戰時下、生活必需品保管上の不徹底を是正する等防護綱目を配布、同五時ごろ終了した

半島縮刷版

素砂を綠林に彩る

【素砂】都市計畫部面に働く者の自然への接觸を多くせしめ高い費用をかけることなく朝夕の散策に利便を供與するため、道では素砂邑一円を綠地々區、風致地區、公園地區として漸々しい綠林の造成に當ることとなつた

これが年度計畫が完成次第楊柳洞砂防林施業組合が一齊に造林作業にとりかゝる筈である

一方もこの作業が完成の曉には住宅も綠林の大氣の中に憩ひますます生産力擴充に邁出するものと期待されてゐる

江原芋の大增産へ

【春川】代用食や混食が强調されてゐる折柄、江原道では甘藷の大增産を計畫し愈よ明十八年度からは更に一步前進し獎勵方針を强化することになつたが、その具體的方策として、十八年度から廿二年まで五ケ年計畫を樹て栽培面の積極的大擴張、種芋の確保等があげられてゐる、なほ目標は二十萬貫で、南向きの傾斜地を選定し、最適地たる春川、洪川、鐵城、原州、三陟、江陵、蔚珍等七ケ郡を獎勵郡に指定して廿萬貫增産確保に萬全を期してゐる

割木購入にも切符

【水原】邑では薪木需用の現狀に鑑みこれが公平適正を期するため、十日より割木購入切符を發行してゐるがこの購入切符は邑より區長に、區長より班長に配當され班長は實地につき調査、需要缺乏せる需用家に交付し、その一回の購入はカマド一ケ所につき一ケ月八分ノ一車の割合とし切符は一枚四分ノ一車である

軒並みに郵貯獎勵

【清州】十五日から末日までの年末賞與を狙ひ九億貯蓄達成運動の一環にと清州郵便局では郵便貯金の特別獎勵を實施することになつた

同期間中は特に据置貯金の新規預入れの郵便貯金に對しては局員總動員で各戸を訪問の上貯蓄獎勵に乘り出すこととなり、局員一同非常な張り切り方で邑民各層も深い理解で協力方を希望してゐる

"十萬圓"三年で貯めるぞ
開戰一周年記念して『貯蓄會』

【新義州】九億貯蓄達成運動に乘出してから各地とも素晴らしい實績を見せつゝあるが、こゝにも貯蓄意識に相應しい十萬円の貯蓄會が生れた

新義州府眞砂町聯盟では去る八日の大東亞戰爭一周年記念日に理事以上の役員常會を開き、垣見理事長から貯蓄實踐方策如何の提議に對し一同は立ちどころに"十萬円貯蓄會"を申合せ、直ちに決定したもので會員は全聯盟員が參加、向ふ三年間に十萬円貯蓄を實現しようとするものである

固城の糧供出旺ん

【固城】郡の供出完遂へと總力戰を展開中の郡では去る十日現在で早や九割突破の好成績で既に下一、下二、永縣、永吾、公川、會承の六ケ郡の如きは供出完了といふ旅館を擧げ、殘る八ケ邑面に對しては郡、警察、邑面職員を總動員し督勵し、今日中の完了を期してゐる

學童の手で二千貫

【咸興】海藻を食べませうと、咸南道では今夏以來沿岸各國民學校兒童を動員し海藻の採取を行つたが、これに動員された學校數廿七校で、二千五百七十二貫の海藻が採取された、ホンダワラ、ワカメ、アヲサ等十六種で何れも榮養價百%の海草で、道では一應これを全部買上げて近く混食用として配給する

ラヂオ　16日

朝　七・〇〇―『日本勤勞道』聽精七郎 2愛國百人一首▲八・〇〇今日のお知らせ▲八・二〇(解説)同▲九・〇〇『少年産業戰士の生活』厚生省佐藤參事官▲九・三〇(解説)合所の一年を顧みて『献立』朴恩惠▲一〇・〇〇"スミヤキ"伊達好ほか▲一一・〇〇三年生の時間(パラオより)南洋だより

晝　〇・三〇―ハーモニカ合奏 2合唱▲一・〇〇朗讀▲一・三〇傷痍軍人の爲に(三)『私の體驗と希望の生活』宮城道雄▲二・〇〇高學年の時間、軍事講話『大東亞戰爭の海軍』(三)海軍主計中尉 崎徹▲二・三〇(解説)朗讀『ペス海戰』吳島進▲四・〇〇教師の時間『國語教材の讀方』文部省圖書監修官石森延男▲四・三〇(解説)國史講『鷹千與次兼渡見義雄』琴川京畿高女校長

夜　六・〇〇―シンプン 2『言やさいませう』平山孝志ほか(釜)『軍神生立物語』釜山兒童劇研究會(平)『忠臣藏』若松國民校兒童(咸)『思ひ出のハンカチーフ』咸興國民校兒童(大)吹奏樂、慶中音樂部(鍾)愛方朗讀と劇、全州國民校兒童▲六・三〇『米英文化との戰ひ』翼贊會橋文化部長▲七・三〇座談會『戰場の體驗から國民生活への希望』中川大尉、丸井准尉ほか▲八・〇〇1物語『新編忠臣藏』守田勘彌 2歌と管絃樂『白秋歌曲集』淺野千鶴子、奥田良三ほか▲九・〇〇(解説)1時調 2放送劇"燈"▲九・四五初步國語講座

大いなる祭【9】
中野實(作)　三芳悌吉(繪)

その前夜(九)

『實々ちやん。お客人が呼んでゐるわよ』

キヤバレー・リボンの女主人にいはれる實々は美しい踊り子であつた。淡く透きとほるやうな肌に純白なイヴニングがしつくりと落着き踊り子らしくない氣品さへ備へてゐた。が、何處か冷たく、陰鬱に富んだ容貌が、どうかすると、險しすぎる印象を與へた。彼女の年齡を知る者はなかつた。中には二十五を過ぎてゐるといふ者もあつた。

『有難う』

彼女は目禮で答へて、帳場からするりと廊下へ拔けて出た。どの部屋も酒盛で夢中らしくわいく騷いでゐた。彼女は一番奥の部屋をノツクすると、返事も待たずに扉をあけた。

『實々。驚くだらうな』

口ひげがない上海語だつたので實々はうしろ手で扉の把手を持つたまゝ直立した。

『まあ、張さん』

『さうだよ、張さんだよ』

張は向う向きにかけてゐたソフアから身を起して

『なにをびつくりしてゐるんだ、こつちへかけたらいゝぢやないか』

一瞬ちらツと不安な影が彼女の顔を掠め去つた。しかし、すぐもとの平靜な表情に歸り、彼女は靜かに近づいていつた。

『おどろいたわ、張さん。すつかり見違へちやつたわ。若くなつて…』

『そんなことはどうでもいゝ』

張は急に笑顔を消し冷嚴たる口調で、

『社長に代つて君を訊問する』

『……』

『先づ最初にこの春から、本部との連絡を絶つたのはどうしたのか』

『二月ほど患つてゐたんですわ』

『病氣?』

『さうですわ。盲腸炎で一月あまり入院してゐたんですわ』

『さういふことは連絡不可能の理由にはならない。が、その期間については、僕の家で調査することにする。その次に』

と、張は探るやうな眼で、

『君は、極時英に接近して奴を殺してしまふ重大な仕事を命じられてゐた筈だが……これは一體どうなつたのだ。今フロイス氏に聞くと、君は極に充分接近する機會を持つてゐるといふぢやあないか。極は、時々この店へ現れるといふぢやあないか。どうして、それを仲間に知らさないのだ』

『知らせようと思つてゐ、あの人の……』

と云ひかけて、

『極の警備が私から目を放さないのです。電話口にも立つてゐて、さういふ隙を與へないんですわ』

と、實々は敏捷に答へた。

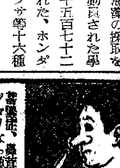
『そんな云ひ譯はよせ』

張はどんと卓子に拳を鳴らし野獸のやうな兇暴な表情をうかべたが、急に調子を變へて、

『實々。君は君の良人の李鎭が、上海で南京政府の漢奸のために殺されたことを忘れたのか。僕は君を裏切り者と呼ぶ前に、そのことを君に思ひ出して貰ひたいのだ。君は、南京僞政府こそ、中國の敵良人の仇だと叫んだではないか』

新刊紹介

▲シナリオ十八集(宮崎太郎外九名)本書に收められた十篇のシナリオは航空、海運、醫療、通信、遞信業務に取材したもので、この種のものとしては嫌味のない作である(二円、東京・麹町・有樂町二ノ三、映畫出版社)▲南方民族の婚姻(增田福太郎著)台灣の高砂族について、婚姻の諸相及民族と外婚を組上に實證的に磨き研究した勞作、著者は國民精神文化研究所員(三円六十錢、東京・麹町・飯ケ關三ノ三、ダイヤモンド社)



鼻の病にのみ藥 鼻療

蓄膿症、鼻茸、鼻腐症、鼻タレ、鼻ツマリなら漢方の要藥を應用した鼻療といふ飲み藥をのむとビツクリする程よく効く。明治藥房原田先生の令孫が此の藥で治つて高等學校へ一番で合格せし此の藥効を御試しあれ

定價 廿一包入 二圓也 (各地藥店にあり)

●説明書進呈 ハガキで 東京市下谷區上車坂町一番地 松田藥房 鼻療本舖 漢方藥宗家へお申込あれ

治淋特效　急慢性淋疾に

効果本位　チーユーサイド

株式會社 柳韓洋行　大連・奉天・天津・京城

第七回政府保證 戰時金融債券賣出

今般政府保證第七回戰時金融債券ノ一部三百萬圓ヲ左記要項ニ依リ賣出申候間御申込被下度候

發行者名　戰時金融金庫(資本金三億圓)
發行總額　三千萬圓
各債券ノ金額　一千圓、五千圓、一萬圓、五萬圓、十萬圓
利率　年四分二厘
發行價額　額面百圓ニ付 百圓
償還方法及期限　十二箇年(内一箇年据置後毎半年三千萬圓以上償還)
利息支拂期日　每年五月、十一月ノ二回
元利金支拂　保證元利拂ハ政府保證ス
拂込期限　一月二十二日
登錄機關ノ表示　日本興業銀行(當初登錄ニ付テハ無手數料トス)

證券引受會社統制會所屬會社
日本勸業證券株式會社本支店　山一證券株式會社本支店
日興證券株式會社本支店　藤本證券株式會社本支店
角丸證券株式會社本支店　小池證券株式會社本支店
野村證券株式會社本支店　共同證券株式會社本支店

結核！
肺結核 肋膜炎 肺門淋巴腺 肺尖カタル
新時醫學界に於て結核菌の發育と其增殖を阻止する學說テルペン系化合物「テルペン系不飽和脂肪酸」の効果を研究發表されたる處にして病原菌・特異テルペン系合成體を主成とする本劑の治療效果を赤均しく期待され…衰弱の發育阻止、減退に伴ひ漸退しつゝある肺結核組織細胞を活潑化し治癒能作を惹起す
贈呈＝文獻
ダイレクト
發賣元 明麟商會 東京・京橋・木挽町七

頑症　痔と皮膚病に
完璧に近き持續力と共に抗病力の强化、旺盛なる代謝機能發現等相乘效果顯著にして、痔疾、皮膚科、泌尿科諸領域に治療上新分野を開せるもの之に淋疾に對する奏効顯著なり。
適應症 痔疾、皮膚科、化膿症
文獻進呈
月やく
此カヲ人知ズ悩ミ心痛ノ方ヘ身體ニ害ナキ特殊家傳秘藥テ御送致マス服用ハ安心シテ直グオ手紙下サイ 八幡市西本町八 厚生堂
(資に局藥名有)

滲透塗布劑　カミツクス
製造元 神戸市葺合區 山下 光神堂
總代理店 花生堂藥品株式會社

引越荷造及市内運搬
御用命は是非共
(京)京西組 2八三四六番

断食

ぜんそく 根切り藥
無料進呈
頑固な、たんせき、喘息のヒイく、ゼロく、夜間セキが出て呼吸困難で吸つて息も苦しい人よ、この藥で根を切り御再發の憂なき生活を
藥王圓
頒藥所 廣島市中町 聽松閣

醫學博士 鮫島義雄
鮫島産婦人科
電本一六二八　京城本町三ノ一八

ウテナバニシングクリーム
この冬も
☆お肌を强く養つて、肌アレ知らぬ美しい健康な若肌で過しませう。
洗顔入浴後に・肌アレ止めに

酒井婦人病院
京城府永樂町二丁目八十七番地
電話本局(2)〇〇一八番
院長 七島赤道
自宅(本)三三〇二番

健康に保温に
温かなるま
逞ましい体力と氣力!
この温浴て……生む!
☆特效☆ 神經痛 リウマチ 婦人病 皮膚病 ぢ疾
六〇ハツプ
全國各藥店にあり

京城府齋洞町 東光堂

會社設立、合併、清算
會計檢査、指導、決算
經營經理ノ書類作成
豐田計理事務所
京城府黄金町二丁目一七五
電話本局(2)四七一八番

安田産婦人科
入院隨時
醫學博士 安田寶
京城旭町二(三越裏側ビル)
電話本局(2)四六五五番

最新醫學に立脚せる 清水式 灸と指壓療法
京城府黄金町二丁目
醫學士 清水可昭
電話本局(2)六六二〇番

商業登記公告
[illegible]

一號型(三行)
家政婦人
女中
女子
寫眞
貨物自動車讓る
生後六ケ月女兒内地人家庭に貰はれたし
二號型(五行)
守衛
至急求貸倉庫
タイピスト採用
三號型(十行)
至急賣却
荷造及倉庫係
配達募集
産業經濟新聞
新井藥房
女事務員採用
鐘淵朝鮮製鐵
賄婦を求む
吉村商店京城出張所

十二指腸丸

案内料金(前金)
種別　一件一回稅込
一號型(三行)　金參圓參拾錢
二號型(五行)　金五圓五拾錢
三號型(十行)　金拾壹圓
求職一號型　(金壹円六拾錢)
姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

京日案内

京日案内廣告の御用命は
金剛堂書店
古本 高價買入
和田皮尿性病
タイピスト
琴、三絃、師匠
電機専門工場
モーター・トランス製作及修理 小野寺電機製作所

城寶　自十二月十六日至十二月二十二日　ニユース　文化映畫　英國崩るるの日　日曜は早朝九時開場

和信映畫館　十日より十六日まで　日曜祭日は午前十時半より上映　日本ニユース(第百卅號)　大東亞戰爭一周年記念特輯　寶塚映畫ジヨウ提携作品　女學生と兵隊

明治座　十六日より正月三日まで　鐵道信號　ニユース　女の手　日曜祭日は八時開場

城南劇場　十四日ヨリ十六日マデ　日本ニユース　文化映畫　朋友　東寶映畫　ハーモニカ小僧　ヴアリエテの乙女

東寶 中央劇場　十四日ヨリ十六日マデ　日本ニユース　文化映畫　女の街　白き處女地　マドレーヌ・ルノオ　ジアン・ギヤバン

若劇　十二月十六日より上映　ニユース　鐵道信號　女の手

喜樂館　十二月十四日　日本ニユース　文化映畫　新妻鏡

京日文化映畫劇場　十六日―二十日　1海南の工藝　2ビクター 國の幸　3ホームグラフ　4 白(はくぼく)墨　5大堰川　6日本ニユース 第131號

鍾路文化劇場　十三日より四日間　日活時代劇特作　天兵童子大會　文化映畫　海底をのぞく　日本ニユース 第一三〇號

朝日座　十五日より四日間　漫才 京の會　まんざい特別出演　富士園月　東明義雄　富士芳香　東明金時　六時開演

東洋劇場　劇團星群 公演　十二月十一日より　朴英鎬作 "家族"

新富座　十四日ヨリ(三日間)　ニユース　文化映畫　新興時代劇 西陣 變化騷動　新興現代劇 黃金道中

桃花劇場　十五日ヨリ三日間　日活名畫二本立　俠劍魔劍　暢氣眼鏡　馬の徵兵檢査　日本ニユース

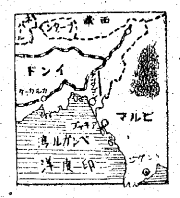
浪花館　十四日ヨリ三日間　ニユース　文化映畫　春星夫人　阿修羅姫

大陸劇場　十四日ヨリ十六日マデ　日本ニユース 一三一號　紙漉く家　妻の素顔　高田稔・竹久千惠子　自由の青空(自由を我等に改め)　アンリイ・マルシヤン　レイモン・コルデイ

京劇　日本ニユース　健康は國のものだ　英國崩るるの日

夕刊
京城日報
夕刊一部 定價金二錢

陸鷲、チッタゴンを爆撃
敵船舶十七隻撃沈破
十機撃墜、軍事施設に大損害



大本營發表（十二月十五日十二時）緬甸方面陸軍航空部隊は十二月五日および十日英領印度チッタゴン港を攻撃し英空軍、船舶および軍事施設に大なる損害を與へたり、本日までに判明せる戰果左の如し

一、敵に與へた損害（イ）飛行機 撃墜十機（うち不確實なるもの三機）（ロ）船舶 撃沈七隻、大中破十隻、炎上四乃至五隻（ハ）陸上施設 停車場および埠頭、倉庫に直撃彈八、列車炎上一

二、わが方の損害 未だ歸還せざる飛行機二機

好餌ござんなれ
武器滿載の大船團捕捉

【東京電話】ビルマに對する反攻を企圖する在印英軍は印緬國境へ兵力を增強するため大輸送船團をチッタゴンに入港せしめたが早くもこれを察知したわが陸鷲部隊は五日と十日の二回にわたり戰爆連合の〇〇機をもつてこれを猛襲、これに大損害を與へ、その戰果が十五日大本營から發表された、すなはち敵は小型艦艇一隻、商船十隻の船團を組んで增強兵力を送り、チッタゴン港に揚陸を開始した、この好機を早くも察知せるわが陸軍航空部隊は五日、十日の二回にわたり同港を奇襲、敵の猛烈な砲火と挑戰し來つたハリケーン、P四〇などの戰鬪機を蹴散らしつゝ堂々大爆撃を敢行、艦船計十七隻以上を撃沈破炎上、飛行機撃墜十機のほか停車場などの陸上軍事施設に大損害を與へた、撃墜確實なる七機の內譯はハリケーン五、P四〇一、P三六一、不確實三機の內譯はハリケーン二、P三六一であるが今回の大爆撃の戰果は今後の調査により擴大するものと見られる、敵側もわがチッタゴン空襲による損害を認めてゐる、既に對日反攻を開始せる米英は南太平洋、ソロモン海域において決戰を挑み來り、海空の兵力をあげて血みどろの反撃を企てる一方、西正面ではビルマ奪回を企て米英、蔣の三者互に軍事合作に狂奔、蔣空軍を先きに雲南方面に送りゲリラ戰を續けるかたはら、東部國境への兵力增強を急いでゐた、右は敵米英側のソロモン戰域を牽制する意圖によるものである、これに對しわが方は機を見て神速に行動を起し着々その陣容を整へ、十月下旬には敵の重要空軍基地たるテンスキヤ、チッタゴンの兩飛行場に大空襲を敢行、敵の出鼻を挫き、その後も緬印國境に對する索敵を行つてゐたが、遂に兵と武器を滿載せる大船團を捕捉、好餌ござんなれと大爆撃を行つたものである、しかし敵はなほも執拗に反攻を企て蠢動を續けてゐるからビルマ正面の戰局は決して樂觀を許さないが、わが方は常に敵の機先を制して敵の反攻企圖を粉碎する態勢を整へてゐる、なほわが航空部隊は印度各地の敵軍事施設にあたつては常に敵の軍事施設のみを目標として、これに猛烈なる爆撃を加へ、印度民衆には全く損害を與へないことを方針としてゐる

ウエーベル、セイロン島へ

【リスボン十四日同盟】ニューデリー來電＝イギリス版度總司令官アーチボルト・ウエーベルは空路セイロン島に赴き同島駐屯軍部と協議したのち十四日ニューデリーに歸還した

大御心を奉戴し戰爭完遂に邁進
小磯總督、局長會議で訓示

總督府の定例局長會議は十五日午前十一時より總督府第二會議室で開催、この日各局長の報告などを止め、小磯總督から十二日畏くも天皇陛下が伊勢神宮に御親拜、戰捷の御祈願をこめさせ給うた未曾有の御事に鑑み、約一時間にわたり畏き邊りの御軫念なる時局認識を説明すると同時に、國難の際に御軫念を惱まし給ふ大御心のほどを官民ともに深く感銘、一層一心同體に戰時下の體制に自覺を新たにして、いよいよ戰爭完遂へ邁進すべき旨を強調、正午ごろ散會した

なほ定例局長會議は十六日午前十時にくり下げ開催する

經濟部長會議

【東京電話】農林省は全國經濟部長會議を前日に引續き十五日午前九時より農相官邸に開催、木炭、木材生産增強▲明年度供出▲最近の肥料準備ならびに之が需給▲甘藷、馬鈴薯などを中心として協議を進め、地方側と農林當局との間に意見を交はし、午後一時散會した

ロメル將軍誘導作戰に出づ

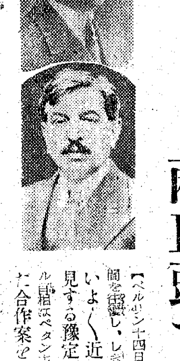
【リスボン十四日同盟】キレナイカ前線からの報道を綜合するにロメル將軍麾下の獨軍は戰略的目的のもとに主力をエル・アゲイラの線から西方トリポリ、タニヤに移動を開始したと傳へられる、ロメル將軍はトリポリ東方約百六十キロのミスラーターを據點としここにモントゴメリー麾下英第八軍を誘導する陣形を構築するもの如くであるが、反樞軸側ではミスラーターがトリポリから近距離に位しかつトリポリ周邊に張りめぐらされてゐる飛行場から容易に友軍飛行機の援助をうけ得られること、一、エルアゲイラからミスラータまで約四百八十キロ、その大部分は沼澤地帶でしかもこれを通る道路は僅かに一本しかなく英軍の進撃は著しく不利となることなどを指摘して狼狽の色を見せてゐる模樣である

英船團攻撃
獨快速艇隊活躍

【ベルリン十四日同盟】獨軍筋は十四日快速艇隊の戰果につき左の如く言明した

獨快速艇隊は十二日夜英東海岸沖において有力な驅逐艦隊に護送された英船團を攻撃、貨物船六隻に魚雷を命中せしめた、そのうち二隻計九千トンは直ちに撃沈され、三千トン級輸送船二隻は炎上した、他の一隻は英驅逐艦の妨害のため沈沒を確認し得なかつたが多分沈沒したものと信ぜられる

獨佛合作具體化か
兩巨頭ちかく會見


（上）ヒ總統（下）ラ首相

【ベルリン十四日同盟】ラバール佛首相は過般來パリ、ビシー間を往復し、しきりに獨佛兩國間の合作強化に奔走してゐるがいよいよ近く具體案を提げてヒ總統と會見する豫定と傳へられる、右會見においてラバール首相はペタン元帥から委任された全權に基き思ひ切つた合作案を提示するものとみられる【寫眞は（上）ヒ總統（下）ラ首相】

戰車二千を撃破
東部戰線、獨軍の戰果

【ベルリン十四日同盟】獨軍司令部は十一月廿一日から十二月十三日まで東部戰線における戰鬪で蘇聯戰車二千臺以上を撃破した旨十四日正午發表した

同發表によれば中部戰線におけるカリーニン、イルメン湖南地區で赤軍が十一月廿一日反攻を開始して以來喪失した戰車總數は千五百六十八臺に達してゐる、赤軍は兩方面で十四日またく反撃に出たが獨軍は赤軍戰車部隊を撃退してこれを完全に撃退した

英の上空侵犯對策協議
スイス閣議

【ベルリン十四日同盟】スイス政府は十四日閣議を開催、英空軍の相つぐ上空侵犯につき對策を協議したが閣議後次の通り發表した

スイス政府は英空軍の領空侵犯につき協議を遂げた結果、從來英國政府に對する抗議がほとんど何らの效果がなかつたにもかかはらず依然としてスイス國の中立尊重を要求するに決定した、同時に中立侵犯に對しては從來同樣一切の手段を講ずる方針である

吉澤前公使來城

日米交換船で歸朝した前加奈陀駐在公使吉澤清次郎氏は滿鮮視察のため十六日午後五時四十五分着急行『のぞみ』で來城の豫定

田中總監微恙

田中政務總監は微恙のため十五日から京城大和町官邸で靜養中である

阪本公使信任狀を捧呈

【ベルリン十四日同盟】新任スイス公使阪本瑞男氏は十三日スイス大統領を訪問、信任狀を捧呈した

時の錄音

× 內外地ともに石油に配給制實施と決まる。
× ガソリンは血の一滴だ、然し當然の措置。
× も早やタクシーを乘り廻す時代ではない。
× 問題は飛行機を飛ばし、船を走らすことだ。
× 日佛印經濟協定成立の報―共榮への下ごしらへだ。
× 佛印も日本なくして、經濟的存立は困難。
× 日本また大東亞共榮の爲めに佛印との協力が必要。

翼賛生産態勢確立へ
産業經濟代表懇談會開く

【東京電話】大東亞戰爭第二年目を迎へ、國家總力を擧げての必勝態勢確立が一段と要請される折から政府は十一月十五日生産增強の國民懇談會を開き、生産第一線にある民間側代表者と膝を交へて懇談、また同月廿七日臨時生産增強委員會および地方各廳聯絡協議會を設置、ひたすら生産力擴充の諸施策を講じて來たが、尨大なる資源と生産力に物をいはせて反撃態勢に出でんとしてゐる敵米英の戰力を完封することが目下の急務なるにかんがみ、さらに生産力擴充を中心に強力なる生産態勢を確立すべく全國産業經濟界の指導者を網羅した翼賛經濟代表者懇談會を十五日午前八時卅分より首相官邸に開催した、政府側よりは東條首相、鈴木企畫院總裁をはじめ各閣僚、內閣四長官、各省次官、民間側より內外地にわたる鑛業、金融、交通、農業、林業、水產など各種經濟界の代表者三百六十餘名出席、東條首相より大東亞戰爭が第二年目に入つた今日、決戰の歸趨を決するものは帝國と敵米英との生産力の優劣であり、わが國産業經濟の整備强化こそ喫緊の要諦で、このためにはわが國の總力を擧げて戰力化し眞に日本的態勢を具備した翼賛生産態勢が確立されることが絶對に必要である旨の挨拶を述べ、全産業經濟人の奮起を要望、懇談に入り各出席者より國力增強策につき政府の諸施策に對し率直な意見、希望を開陳し、正午一旦休憩後午後も引續き政府首腦部と民間側が膝を交へて懇談を重ねた

現實の要求を充せ
戰力增強突進あるのみ
東條首相挨拶

畏くも天皇陛下におかせられては今回御參集の皆樣方に對し本日午前十時特に拜謁を仰付けらるる旨仰出された、誠に前例のない御事である、大東亞戰下における産業增強の思召しをもつて皆樣方に特に拜謁を仰付けらるる聖慮のほど拜察致して洵に恐懼感激に堪へない次第である、この破格の光榮に浴することを得てわれわれは如何に責務の重大なるかにさらに思ひを致し、ますます奮闘努力、もつて聖慮の萬分の一に報い奉らんことを期せねばならないと思ふのである、申上ぐるまでもなく今後帝國がこの世界的大戰爭に處して進むべき途は一つの道は皇軍の强みを不斷に擴大强化するとともに獨伊など盟邦諸國との提携をいよいよ密にし、あくまでも米英に痛撃を加へ、もつて敵の戰爭能力および戰爭意思を喪失せしめてこれを屈服せしむるにある、ここにおいてか一億國民の進むべき道は皇軍をしてその威力を發揮し縱横に驅使せしめ得る如く戰力を增強するの一字に盡きるのである、今や正に一億同胞が總力で戰力增強に突進するばかりである、皆樣方の使命の重大なる所以は實にここに存するのである、しかして政府の皆樣方に期待するところはすでに機會ある毎にこれを披瀝致してをり、また時にこれについて若干お話し致したい、まづ全力を戰爭遂行の一點に集中して頂きたいことである、申すまでもなくこの戰爭は帝國の興廢をかけての戰ひであり、石にかぢりついても勝つ戰ひであり、勝つて勝ち拔き三千年の光輝ある皇國の大業を恢弘すると共に大東亞建設者としての榮譽を後世に傳へなければならない

どんな事があつても

絶對に敗けられない大戰爭である、現に第一線において皇軍將兵は日夜決死の激鬪を繰返してゐるのである、幾多忠勇の士が雄々しくも護國の華と散つてゐるのである、この事を思ふときわれわれは一瞬時たりとも安逸としてゐることはできないのである、戰場にあると否とを問はずわれわれ一億の同胞が全部第一線將兵の心を心と致し利己の念慮を一切捨て勝利の獲得のために邁進せねばならない時である、今こそ全國民がすべてを戰爭遂行のために捧げて彌が上にも戰力を增強すべき時である、ここにおいてか私はこの非常の時に處するの道と致して到る所で強調してをることではあるがこの際全國民が一人殘らず頭を從來の考へ方から戰爭遂行の考へ方にすつかり轉換しなければならないことをさらに强調するものである

平時の

生優しい考へでは乘るかそるかのこの大戰爭を勝ち拔くことは出來ないのである、死物狂ひの戰爭をしてゐる期にありつてこそ平時には不可能とすることもこれを可能とすることが出來るのである、しかしてこのことはもとより全國民の爲めではあるが殊に各方面において指導的地位に立つてをらるる方が進んでこの戰時の考へ方になり切ることが必要である、次に戰力增強の目標をどこにおくかといふ點についてである、しばしば私が申してをる通りこの大戰爭は決戰の連續であるところに特長がある、從つて將來の見通しをはつきりとつけその見通しのもとに一つ一つの決戰の要求を逐次充す如く戰力を增強するここに今次戰爭を遂行する上における戰力增強の第一目標があるのである、すなはちまづ今日の作戰に間に合ふやうに戰力を增強するのでなければ如何なる理想的なる增產計畫も遂には意味をなさないのである、まづ差迫つた要求を充す如く戰力を增強して頂きたい

列立拜謁の光榮
産業經濟代表ら感泣

【東京電話】天皇陛下におかせられては未曾有の征戰下特にわが産業經濟界の動向に深き大御心を寄させ給ふと承るが十五日首相官邸に開催の産業經濟代表者懇談會に參集した東條首相以下內外地、滿支にわたる各産業、經濟、金融代表者三百八十餘名を特に宮中に召され列立拜謁を賜つたが、さきに滿洲國代表にも異例の御沙汰あらせられ一同破格の光榮に恐懼感激し奉つた、この朝御台の光榮に浴した津田信吾、郷古潔、鮎川義介の諸氏をはじめ各代表は東條首相以下政府關係者とともに宮中に參內、拜謁の間に參集、東條首相をはじめ平生釟三郎鐵鋼統制會長、藤原銀次郎翼賛産業報國會長、小倉正恆前金融統制會長、郷古潔重要産業協議會長、その他加藤內閣顧問、企畫院總裁らも交つて三百八十餘名粛然と整列して出御を御待ち申上げた、この時午前十時畏くも天皇陛下には天機御麗しく御軍裝に大勳位ならびに功一級各勳章を御佩用、百武侍從長以下を從へさせられて出御、親しく列立拜謁を仰付けられた、一同は咫尺の間に龍顔を拜し奉り感激の裏に畏きと破格の光榮に感激しつゝ宮中を退下した、今や大東亞戰爭は第二年を迎へ米英撃滅の決意を新たにしたが長期戰下生産力の增强は喫緊の要務となつた現下特に畏くも生産增强に邁進すべき者に龍顔を拜し、また一億總力を結集して生産增强に邁進する時、畏くも陛下御躬をもつて赤子を率ゐさせ給ふ思召しに依らせられて親しく神宮に御參拜あらせられた大御心のほどを拜し奉り一同は熱淚、生産報國の決意をさらに固めたのであつた

宣誓 畏くも米英撃滅の大詔を拜してここに一年、御稜威の下皇軍將士の勇戰奮鬪により皇國の大理想達成の礎石となり皇威は愈々八紘に洽し、然りと雖も敵はなほ反攻を企て戰力の補强に汲々たり、皇國の經濟總力を最高度に發揮し以て大東亞戰爭の完遂を期するは吾等産業經濟界に職を奉ずるもの重大なる責務にして日夜其の足らざるを惧るるところ辱くも本日拜謁の榮を賜ふ聖慮の程ただただ恐懼感激に堪へず茲に相會するもの一同渥大なる皇恩に報い奉らんため政府の指導誘掖の下にいよいよ決意を熾烈にして職域奉公の誠を竭し、以て戰力を增强し斷乎として終局の勝利に邁進せんことを期す

史上に拜す歴朝の聖慮【二】
錦旗に總て言向く
神慮を拜す〝四道將軍〟

人皇第十代、崇神天皇が四道將軍をお遣しになつたのも、錦の御旗を進められたものと拜することが出來る。その頃には國內殆ど平定し、御政治の下に民草は安らかな生活を樂しんでゐたが、四道なほ〝まつろはぬ〟ものとして起つの徵候に缺ける處があり、百姓は流離し、時には叛を懐くものも現はれたので、天皇は詔勅を各地にお遣しになる御意を御漏になり〝詔卿を選びて、四方に遣して朕が意を知らしめよ〟と宣らせられ、御即位の後十年九月、大彦命を北陸方面に、武渟川別命を東海の地に、吉備津彦命を西道に、丹波道主命を丹波方面に遣かせ給うた

軍旅を發せられたのであれば、天皇が師を進めましたことにはならぬが、皇族をお選びになつたことで、まつろはぬものに言向け和し給ふ大御心と拜察出來る、この御時

今反けりし者、悉く誅に伏し、畿つ國事無し、唯、海外の荒俗、騷動むこと未だ止まず、其れ四道の將軍、今急ぎ發れ（日本書紀五、十年十月）

このやうな詔書を御渙發あらせられた、畏き極みであるが、詔を拜するに、悉て討てとは仰せになつてゐない

……◇……

大東亞戰爭に際し宣戰の詔勅を御し給うて〝豈朕力志ナラムヤ〟と宣らせ給うた天皇陛下の大御心と併せて拜すべきである

しかも崇神天皇は、四道將軍が出發するに當り〝卿等が既に遣くのは、朕が心を民に知らしめ、政治の本義を説きあかす爲めである、將軍とは云つても、直ちに討つ爲めではない、しかし若し教化を受けぬ者がある場合には兵を擧げてこれを討つてよい〟と宣うた

崇神天皇の大御心は厳たる日本精神となつて全國民の據りどころとなつてゐるのは畏き極みである、支那事變の前にも、大東亞戰爭の前にも、日本は〝討つ〟よりも〝まつろはしめる〟と云ふ方針で進んだ、そして〝教化を受けぬ者ある場合は兵を擧げて討て〟と崇神天皇が宣らせられた如くに、教化の賊は討伐の皇軍と代つた

アジヤと云ふ同じ大きな屋根の下にある支那の蔣介石が、日本の眞意を知り、八紘一宇の大精神を受けたならば、戰爭世界にまで發展することはなかつたと思はれる

……◇……

〝直ちに討つこと莫れ、先づ治めよ〟との大詔を有難くお受け出來なかつた者共は四道將軍のために討たれる結果となつた、そして天下の平定するに及び天皇は各地に神を祀らしめ給ひ、既ち〝まつりごと〟の基をさだめさせられたが、更に御威德海外にもあまねく日本の美はしく靜かな國であるのを慕つて來朝し、そのまゝ京師に近く住みつく者も多くなつたので人民を調べさせられ、これに租税を定め給うた

朕、初めて天位を承けて宗廟を保つことを獲たれども、明も蔽ふ所あり、德も綏くすること能はず、是を以て、陰陽謬り錯ひ寒暑序を失へり疫病多に起りて百姓災を蒙く、然るに今、罪を解ひ過を改めて敦く神祇を禮ひ、亦教を垂れて荒俗を緩し、兵を擧して以て不服を討つ、是を以て官に廢れたる事無く、下に逸民無し、教化流行はれて衆庶業を樂しむ、異俗、譯を重ねて來、海外既に歸化きぬ、宜しく此の時に當りて、更に人民を校へて、長幼の次第、及び課役の先後を知らしむべし

日本書紀五、十二年三月のところに記された〝人民を校へて調役を科するの詔〟がこれである

……◇……

租税は民として安きところにゐらしめるために種々の施設を必要とするので、その費用に當てさせ給ふ厚い思召で定め給うたものであつて畏くも〝國民の狀態を考へて〟と仰せられてゐる、これに當つて先づ今日の國勢調査の如きが行はれてゐるのを見ると、天皇が四道將軍をして旆を擧げしめ給うたのは、征伐の器としてよりも、鎮定のお役に立つたことが拜察出來る、それと同時に、背き奉るものは民草でなく、一部の異端者であつたことが知られるのである

それは丁度、支那全土の國民は同文同種である日本と提携して睦み樂み、大東亞共榮圏の確立を欲して居るのに、政治的な野心のある蔣介石ら一味が、なほ國を亡ぼすことも訳れて日本に反抗つてゐる支那と同じであり、米英の政治家どもと等しい

あまねき御稜威のもとにえらぎ眠つた民草のうち、男は弓弭の調を、女は手末の調を奉ることになつた、これは男は獵人としての租税を、女は手藝の道の税を收めたことがわかり、天皇が四道將軍をお遣しになつた大き思召は神々の感應ましますところとなつたのであつた

武漢の殘匪掃蕩

【漢口十四日同盟】最近における武漢周邊各部隊の殘匪掃蕩戰況左の通り

一、沙桃鎭方面 五日早曉を期しわが〇〇部隊は張家灣（沙桃鎭西方十六キロ）西方七キロの桃林東方附近において敵第百七十八師所屬の五大隊を急襲、これを南方に潰走せしめた

一、黄陂方面 同方面のわが〇〇部隊は三、四日の兩日にわたり黄安西方十八キロの河口鎭および同南方十二キロの桃花店附近に蠢動する遊擊匪を殲滅掃蕩した

一、應山方面 九日わが〇〇部隊は京漢線沿線王家店東方八キロの十八里舖附近の敵を掃蕩した

一、通門方面 六日わが〇〇部隊は通門東方卅五キロの冷水舖附近において敵約百五十を發見、これに猛攻を加へて潰亂せしめた

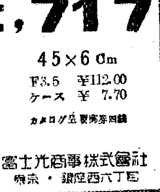
一、沙洋鎭方面 同方面のわが部隊は伍家湯（沙洋鎭南方二十五キロ）附近に盤踞する敵第六戰區挺進隊を急襲したがこのうち將校五名は部下多數を率ゐて投降した

一、沔陽方面 六日夜半わが部隊は沔陽東方一キロ附近において物資輸送中の敵を發見、これを潰走、物資多數を鹵獲した

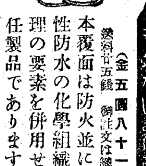
敵屍四百餘
蒙疆共匪掃蕩

【張家口十四日同盟】行政力の滲透と鄕村自衛强化を目指して軍民協力を擧げて九月一日より蒙疆地區に展開した第三次施政躍進運動は多大の成果を收め十一日終了した、この間皇軍は共匪の徹底殲滅を期し活躍したが殊に十一月廿日陣作義軍系匪自衛隊團を大同東南約卅二キロの小王峪に打ちとりその部下五百を殲滅、頭目に瀕死の重傷を與へた、なほ十一月中に收めた戰果次の如し

交戰回數一七六▲交戰匪兵約五二四五▲遺棄屍體四〇一▲俘虜一二九▲鹵獲兵器五三▲小銃九〇、彈藥二、その他彈藥、被服多數



盜汗・結核に スクナ（マルホ）
貧血性なき大蒜製劑
3―15回注射による盜汗治療率 重症 86.7% 中等症 83.3% 輕症 93.2%
盜汗を消失せしめたるた結核の治療に向つて關的好影響を及ぼしたり
（文獻送呈） 製造發賣元 株式會社 マルホ商店 大阪市東區維新町三丁目



防空防火にもなくてはならない覆面
防爆風除火用 防火覆面
（金五圓八十一錢也）送料十五錢 御註文は總て前金
本覆面は防火並に通氣性防水の化學組織に物理の要素を併用せる責任製品であります。
防火武裝普及本部
帝國防火研究所

やけど おでき
きづ たゞれ
ハリバ軟膏
難症のものに効果的…傷面の化膿を防いで肉芽と表皮を新生治癒を早めま

喘息と咳嗽に
エフェドリン「ナガヰ」
藥學博士理學博士ドクトル 長井長義氏發見創製
喘息と咳嗽の豫防と治療にエフェドリンが特殊の効果あることは今更周知のことでありますが、その作用が確實であり、持續的である點に於てエフェドリン「ナガヰ」は世上既に定評があります。需要の激增によつて或は御迷惑をお掛けいたした向もありましたでせうが、今回生産の增加によつて何れの藥店にも豐富に在庫するに至りました、切に御愛用を待ちます。
一〇錠 二〇錠 五〇錠 一〇〇錠 五〇〇錠
製造元 大日本製藥株式會社 本店 大阪市東區道修町 支店 東京市日本橋區本町

ツルカ ユキクリーム
事務の簡素化！
身嗜の簡潔化！

お顔のお手入れはクリームだけでも結構……とすれば是非とも品質至純な榮養整肌料でなければなりません

六〇六號と水銀劑
十肥慶藏博士の水銀療法に基き內毒治療の二大原則たる六〇六號と水銀劑とを比較檢討し永年の實驗研究により慢性及び潛伏病毒に對しては全く水銀劑の効果に多大の信頼を置くといふ結論に到達したのであります。神經系統內臟諸器官に移行せる病毒に對しては水銀療法の原則に隨ふが當道であります。而るに從來の水銀劑は其副作用に於て脳脊髄を冒されてゐたのであります。此處に於て當社は凡ゆる難點を拂ひこの水銀の毒性を除き有效に且つ迅速に效果あらしむる樣コロイド水銀劑コロイゲン錠を完成したのであります。故に本劑コロイゲン錠を推奬す。
水銀內服藥 コロイゲン錠
全國有名藥店ニアリ
原澤製藥工業株式會社
舊稱 原澤水銀研究所
東京市芝區高輪北町二二

本年最後の御奉公だ
"戰捷賞與"の貯蓄運動展く

十五日は嬉しい賞與の日、官廳を始め會社の會計には半期の喜びが溢れ出た、そして賞與の袋をうけとると同時に「戰ひの賞與」さんも貯金せずる一を惜んでめいめいが國債購入へとしつかと決意をかためた、この日總督府は賞與辭令だけを發表したが、その額は大體昨年と同率に改めて勅任官廿五割、奏任官廿七割、判任官廿九割、傭人は最高卅八割から最低十割で、上に薄く下に厚いといふことにも道義日本の姿を現してゐるが三千萬圓の中、これが貯蓄に廻る額は手付以上だけでもざつと五十萬圓といふ驚異的な額である、この日の賞與については、いよいよ現金の賞與は十六日に支給されるが、これと同時に本府經理課で所定の率により貯蓄、國債購入が實施され國民貯蓄の先頭へ率先して範を示される

大東亞戰第二年に臨む決意も固く半島銃後が本年最後の御奉公に赤誠を傾ける九億貯蓄達成運動はいよいよ本十五日から月末まで賞與貯蓄を掲げて國債にの消化も高々と展開される"戰線で兵隊さんも貯金してゐる、銃後はもつと〳〵頑張らなければならない"と總督府、總力聯盟では本運動實施に當つて先づ戰時生活の徹底、貯蓄組合の整備擴充、貯蓄實踐の三つを組つて大々的な宣傳に乘り出すが特に時期が賞與その他臨時收入の支給される折でもあるので官廳方面では賞與の高率貯蓄、國債の購入を目ざし大藏次の指導によつて貯蓄實踐に範を垂れる筈で既に十五日支給された賞與辭令から天引された額は二千八十萬圓でこれが消化については各官廳、學校、銀行、會社、團體の方面の努力が要望されてをりポスター、壁新聞三萬枚、國民貯蓄用のリーフレット六十萬枚が各方面に頒布され運動の徹底を期することになつた、また開城ほか十二の都市でそれ〴〵座談會と講演會を開催するほかラジオによる講演も行ひ、地方にあつては關係者を集めて指導者の講演を聞いて打合懇談會を開催することになつてゐる【寫眞＝貯蓄運動ポスター】

▲賞與の國債、債券交付率——百円以下一割五分、百円以上二百円二割、二百円以上五百円二割五分、五百円以上千円三割、千円以上五千円三割五分、五千円以上六割

府聯盟も檄

京城府内も十五日から銀行會社、銀行方面で一齊にボーナスが出始めるが「府民よ、ボーナスはうつかり使へません」と國民總力京城府聯盟では溢れてる賞與景氣の際を嬉めて戰場は戰場だとの氣分をその總力陣營に移しての效果を狙ひ十五日各方面町聯盟部を通じて檄文を送り愛國班に『無駄は止めませう』と呼びかけることとなつた

一、十五日から卅一日まで實施の九億貯蓄達成運動への協力を願ひます、京城府本年度の債券割當額は九百五十萬圓で昨年度の三倍に增加一層の協力が望ましい

二、皇軍將兵の慰問金の醵集

三、厚生事業強調週間へそれ〴〵應分の眞心を示して戴きたい

六日を皮切りに一齊に府民貯蓄講演會を各町毎に開催賞與の紙芝居大會などに府民の貯蓄心を煽るがこのため府總力課員は各町に出張して貯蓄意識を鼓展げる

戰ふ生活へ
聯盟で運動展開

輝く戰果に明けた十七年もいよいよ大詰めとなつたが、總力聯盟では十五日から全鮮一齊に年末年始國民戰時生活強調運動を展開するが、特に十五日からは九億貯蓄達成強化運動も開始されてゐることでもあり忘年會、新年宴會、贈答授受の三大弊風を掃蕩するやう各道聯盟に指令その徹底を期することゝなつた

雜誌「科學時代」近く發刊
内地の科學技術水準に

追ひつけ、半島の科學知識を向上せよとの一般大衆の要望に應へて一般民衆の科學研究調査機關である朝鮮科學普及協會では、さる九日以來通俗科學雜誌を準備中のところ、愈々十四日午後五時から京城府廳會議室に於て普及協會員五十三名及代表が參集、雜誌『科學時代』を來る一月號より創刊することに決定、朝鮮商工協會理事井上京城科學普及協會長より國防國家體制確立へ半島科學知識向上のため科學振興を提唱すれば、出席した元三省室出張所東部總督府支店長藤田弘氏は、一般民衆の科學水準向上のため努めて出版奉公に盡す喜びあり、熱心なる意見の開陳あつて同七時半散會した

なほ雜誌の内容は▲時局科學技術解説及び一般科學の通俗的研究▲家庭生活の改善向上に必要な科學知識▲科學偉人傳▲新しい發明發見等の紹介▲科學文藝等々で朝鮮に於ける唯一の科學普及協會の監修だけに一般に大いに期待されてゐる

"征戰を說く"
永井氏平壤で熱辯

【平壤電話】大東亞戰第一周年記念行事の一たる大政翼贊會平壤支部主催の永井柳太郎氏の平壤講演會は十四日午後六時から府内公會堂大ホールで開催した、聽衆は定刻二時間前の午後四時には既に大ホールを埋め盡し止むなく屋外にスピーカーを通すなどの盛況ぶりを呈した、同八時五十分頃とした巨體を演壇に現はした永井氏はかりに詰めかけた聽衆と共に國民儀禮を行ひ定刻九時平壤交響團の挨拶に次いで國の指導に迎へられて登壇

私は北陸の産であります、曾て私は久米邦武博士から北陸の祖先は朝鮮人であることを聞かされました、數世紀前朝鮮の移民團が出雲に渡り更に日本海に沿つて北陸に轉住したさうです、がこれが眞ならば私の祖先は朝鮮人である

と氏獨特の雄辯で内鮮一體を說き"今は内鮮人の同胞の中で相容れざる思想の所有者がありとすればこれは正に天罰ものである"と力論し、且つ時局戰爭におけるイギリス、フイリツピンに對するアメリカとその海賊的歴史を說いて大東亞戰爭はその殺人强盜的資本主義の戰爭である、神は必ず正義に與し給ふ、今や内鮮同胞は打つて一丸となりこの地球上から米英を抹殺して聖戰完遂の正義の建設に邁進しなければならないと至々と一時間四十分に亙つて論じ立て『天必ず正義に與す』と題する平壤講演を大盛況裡に同十時四十分散會した

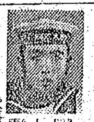
今夕京城で講演

總力聯盟主催永井柳太郎氏の大講演會は十五日午後七時から京城府民館で"亞細亞は一つなり"の演題の下に行はれるが更に十七日午後七時から同府民館で"天必ず正義に與す"と題して熱辯をふるふ

時計の修理は村木へ

朝鮮名産 人蔘精

圖南の礎石
若林二兵曹散華



【大邱電話】輝く大東亞戰爭の第一周年を迎へ上に正義の火蓋を切つた十二月八日、大東亞戰爭の勃發と共に南方第一線に參加、遠く故國を離れて血みどろの戰ひをつづけてゐた大邱元町佐藤旅館若林二等兵曹は先月九日ダバオ方面において活躍中不幸敵彈を受けて壯烈な戰死を遂げた旨十四日海軍より故若林兵曹の母親ツネさん(四三)＝佐藤旅館内＝宛に公報があつた

故若林二等兵曹は岡山縣小島町に生れここで小學校を終つて大邱佐藤旅館に入り主人佐藤治さんのよき補佐として勤めること十數年、模範青年だと隣近所から絶えず賞讚された、ヨ子さんは不幸病を得て今寒不歸の客となり留守宅には母ツネさんとたつた一人の弟一ちやんがある

十四日朝若林二等兵曹の名譽の戰死の報を母ツネさん(佐藤旅館店方)にもたらせば在りし日の我が子の寫眞を前に次の如く語るのであつた

『あれ(若林兵曹)がこの店に働いてゐるとき何時も"お母さん日本男子と生れて今度の戰爭に參加出來なければそれこそ恥です、このごろ私は召集令のくるのを待つほかはなんにも考へてゐません"と口癖のやうに云つてゐましたが、日頃の覺悟通りあれが一線に出て戰死を遂げたのは母である私としてもこれ以上嬉しいことはありません』と力強く語つた【寫眞＝故若林二兵曹】

株式 手仕舞急ぎ 一齊安

前場 事業會社の業績低下は既に明かであり勞々年末休會中に如何なる材料が飛び出すか安心がならぬものがあるので買方の手仕舞急ぎのなしといふ全面安を示した、特に先行の賞與新株の權利割當を狙つて買進まれた不二越鋼材、兵器など一、二圓方低落、その他も五十錢乃至一圓方一齊安を示した、なほ短期は新東百一圓台からトビ台に商落して大體同遣市況、三菱重工新四十九圓五十錢、新鐘七十五圓、高周波五十二圓四十錢とそれ〴〵二、三十錢方の收益であつた

後場(弱含み)突込み買ひには殘敗され勝ちでありながら戻りは實物株はず朝鮮二十七圓四十錢、新東百圓九十錢とそれ〴〵二、四十錢方の弱含みを示し、新鐘七十五圓と二十錢方引締めたが商内閑散

實物"ヂリ貧"

先行の見透難から新規商内乏しくむしろ利有筋の手仕舞ひにより相場はヂリ貧商狀を辿つた、年内立會も剩すところいよ〳〵僅かで無相場は次第に有力化して來た、目先も特殊な材料のない限り玉整理が推し進められ平凡裡に越年するものと豫想される、主なる出來値左の如し

朝鮮水力新三〇、二一二九、八▲不二越新四五、〇一四、二▲兵器新 四六、五一二▲小林六六、〇

東京國債實物(單位圓) 甲號五分 廿三年物 廿八年物 四分 佛貨四分 十九年物 米貨五分半 [illegible]

朝取短期(十五日)	前寄	引	高	安	後寄
[illegible]					

京株短期	前寄	引	高	安	後寄
[illegible]					

現株仲値(十五日十一時調)			
[illegible]			

後三國志
出師の卷 (31)
(吉川英治作)(矢野橋村繪)

桃園終春(二)

孔明もまた、表を奉つて、

——呉を伐つもよいが、いまはその時でありません。

と、極力諫めたが、つひに容れられなかつた。

蜀の章武元年、七月の上旬、蜀帝七十五萬は、成都を發した。

このうちには、かねて南蠻から借りうけておいた赤髮黑奴の蠻兵隊も交つてゐた。

『御身は、太子を傅して留守してくれ』

と、孔明は成都に殘した。

馬超、馬岱の兄弟も、鎭北將軍魏延とともに、漢中の守備にのこされた。たゞし漢中の地は、前線へ兵糧を送る爲にも、重要な部署ではあつた。

で、發向した出征軍は、先陣に黄忠、副將に馮習、張南。中軍護尉に傅彤、趙融、廖淳。うしろ備へには直臣の諸大將、宗徒の旗本など、堅陣蜀の旗、蜀の陣中から南へ南へと押流れて行つた。

——ところが。

こゝに蜀にとつて悲むべき一事件が突發した。それは張飛の一身に起つた不測の災難である。

あれから閬中の自營へ急いで歸つた張飛は、すでに呉を呑むごとき氣概で、陣の將士に、

『すぐ出陣の用意をしろ』

と令し、また部下の將、范疆、張達のふたりを招いて、

『このたび報讐の一戰は、義兄關羽の弔合戰だ。兵船の帆から旗、甲、鎧袍の類まで、すべて白となし、白旗白袍の軍裝で出陣しようと思ふ。就ては、おまへ達が奉行して、三日のあひだにそれを調へろ。四日の早天には閬中を出發するから遲滯なくいたせよ』

と、いひつけた。

『——はつ』

とは答へたが、ふたりは眼をまるくした。無理な日限である。どう考へたつて出來るわけではない。どうぞ恐れたからだつた。けれど張飛の性質を知つてゐるので、一たん前退つて協議してみた。そしてふたゝび張飛の前に來て、

『少くも十日の御猶豫を下さい。到底そんな短時日には、出來るわけがございません』

と哀願を訴へた。

『なに、出來ない』

張飛は、眉へ火が落ちたやうに、かつと面を立てた。すでに作戰は、帳に、幕僚たちも居て、すでに作戰にかゝり、彼の氣もちは、もう戰場にある日と變りないものになつてゐたのである。

『出陣を前に、べんべんと十日も猶豫してをられようか。わが命に違背なす奴、懲しめてやれ』

武士に命じて、ふたりを縛り、陣前の大樹にくゝり付けた。

のみならず、張飛は、鞭をもつて二人を撲つた。味方の者の見てゐる前で、この辱を與へられたのは、范疆兄弟には、絶對なる侮辱を覺えたにちがひない。

けれども二人は、やがて悲鳴の中から、

『お赦るし下さい。やります。きつと三日のうちに、御用命の物を調達いたします』

至極單純な張飛は、

『それみろ、やれば出來るくせに、放してやるから、必死になつて、調へろ』

と、縄を解いてやつた。

その夜彼は、諸將と共に、酒を飲んで眠つた。平常もありがちな事だが、その晩はわけても大醉したらしく、帳中へはひると、床のうへに靴をかけて寢てしまつた。

すると、二更の頃。

ふたりの怪漢が跳びこんで、やゝ久しく帳内の壁にへばりついてゐた。范疆、張達の兄弟だつた。張飛の寢息を充分にうかゞひすまし、懷中の短劍をきらりと持つや否、

『うぬ!』

出廻るぞ"鮮魚"
正月用野菜は廿日ごろ入荷

師走を控へて魚が少い、野菜がないとこのところ各家庭のお台所を預かる奥さん達は悲鳴をあげてゐるが、それでも決戰下だ―勝ち抜くためだ―物不足などなんのそのと我慢をしてゐる、だが"魚と野菜"は何處へいつた―台所の元締京城中央卸賣市場に十四日魚と野菜の實情を訊いてみた、まづ鮮魚部では南鮮地方のシケがたゝつて平均だつたのが十二月以降一日二千貫がせいぜいといつたところ、例年なら今がシユンのタラ、生メンタイも姿をみせず僅かに北鮮ののメンタイの子が多い日で一日四、五百貫入荷、一時景氣よく生きのよいところをみせた南鮮ブリもグツト減つて一日百貫もあらうか、その他全南、慶南、南鮮のヒラメ、メバル、カニ類、タコ類、エビ類の雜魚が千貫内外、イイダコ、サハラ、イワシ、アヂの塩乾物が組合せ程度で四、五百貫以上ザツト二千貫内外がさびしいながらも一日の入荷狀況、これでは魚不足を告げるに無理はあるまい、然しこれとても歳末を控へ十二月下旬に入れば常態に復することにならう

次に野菜部であるが、今年は大根白菜ともに水害、旱害など天候不順のためその作柄も約三割減、府内漬物用野菜百萬貫入荷計畫のところ現在まで五割五分の入荷配給をみたに過ぎない、現在中央青果及び貯藏組合より約十人が黄海、忠南北、全南四道に出廻り主として大根、白菜の集荷に大童の由変あつてこの頃一日平均四、五輌の入荷を續けてゐるから多少漬物時期を逸したが二十日までにはほゞ豫定通りの入荷配給をみることにならう

なほゴバウ、ニンジン、サトイモ、レンコン、ネギなどの正月用野菜は遲くとも二十日前後から出來るだけ多量に約二十萬貫を配給の計畫である

羽子板にも純日本風
姿を消した役者の似顔

ひい…ふう…みいと貴むらぬ羽子板の遊びも日本のお正月にはなくてはならない風景の一つとして、今年も京城の街々に新年を待つ羽子板の賑はしい決戰姿が現れた、だが戰ふ銃後の娘たちからこの際贅澤な心を一掃するために價格は十円五十錢が最上、實用としてよりも戸外で振り廻せる程度の實用向が一般の型をなしてゐる、昨年と變つたところでは時局便乘的の戰時色を除けて昔懷しい純日本風の押繪に夜具や繪模が假に登場、派ツ手な役者の似顔など一切影を消した、押繪に用ひた布地も人絹のほかに古い帶地や端切れを利用、多少色彩に新しみはないが人形の顔に健康美を漂させてあるのは戰時下の日本娘を象徵するものとして頼る力強い、羽根は少し量が下つたが打ち上げるための鼓動市としては從來と變りなく、數も充分賣り出されてゐる【寫眞＝賣出した今年の羽子板】

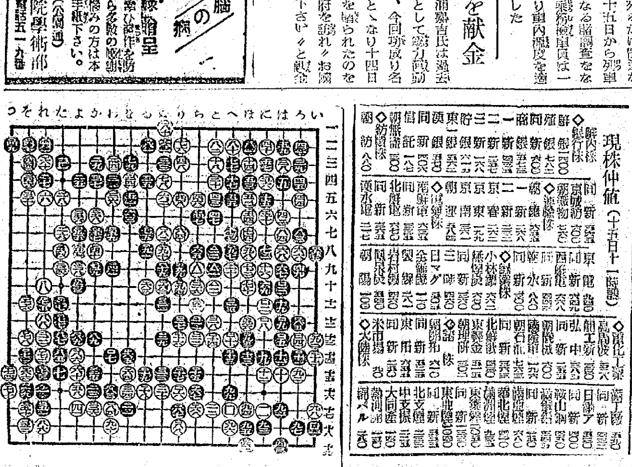
旅行者へ親心
列車煖房の調査

冬季の列車旅行に最も大きな問題とされてゐる旅客列車の車内煖房であるが、京城地方鐵道局では冬季の旅行者に出來るだけ快適な旅をさせたいと十五日から列車煖房の向上に必要なる諸調査をなすと共に機關士と乘務員は一層密接な連絡をとり車内温度を適切にするやう指示した

慰勞金を献金

西四軒町一六七大浦鉄吉氏は過去九三年間愛國班長として總力運動に挺身して來たが、今回功成り名遂げて引退することゝなり十四日慰勞金十円を贈られたのをその足で憲兵隊を訪れ"お國のために役立てゝ下さい"と獻金した

癲癇(てんかん) 再發防止法(新藥文獻)「誕生錠」贈呈 (ヒキツケ)脳貧血の脳病
本劑は突然ヒキツケ卒倒し、痙攣を起し、甚しく苦しい病氣ですから、徹底的療法で治さねばなりません。この病に永年効顕ある本誕生錠を發行し、ヒミツに無代送呈しますが、本誌による
和歌山市片岡町(公園通) 富吉腦藥院學術部

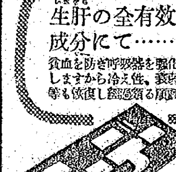


第十四回 (持時間各十時間)
先 六段 藤澤庫之助
六段 瀬原正美
小野田千代太郎(評解)

[illegible]

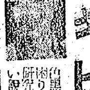
飛躍する石原產業株式 推奨
野村證券株式會社京城支店

婦人弱虚
生肝の全有效成分にて……
貧血を防ぎ呼吸器を强化しますから冷え性、衰弱等も恢復し顔色が良くなる
水產化學工業製造



月經不順 三省調血精 三省製藥所

Columbia 洋樂レコードは三洋堂へ 京城本町二丁目 電本七〇八



ニキビが取れて色白くなる

三田原株式店現物部
▲飛行機株と造船株へ

精力強進劑として卓抜なる効果を發揮する! 蔘茸トニク

隆鼻術 大邱法 醫學博士土井眞一 前院

株式會社 短期現物 東亞證券 朝鮮取引所一般取引員

測量機械 測量器機

株式通し 生產擴充
掉尾戰と有望株

短期現株 吉村取引店

短期現株 内海清藏商店 京城明治町

高 株式會社朝鮮取引所一般取引員 有價證券商 高橋國基商店

白井株式店

女の手
十六日封切
ここにはあらゆる女性が立ちなやむ問題が新しい觀點から解決されてゐる!
佐分利信 水戸光子 信千代
原作 舟橋聖一 (婦人倶樂部連載) 演出 瑞穂春海
明治座 若草劇場

香港攻略 英国崩るる日
明十六日封切
陸軍省 海軍省 推薦
現地將兵諸氏の白熱的後援!種々の新兵器、敵捕虜數万の登場、壯烈無比の昂奮篇!
京城寶塚劇場 京城劇場

產科 婦人科
ワキガ を治すには今が一番好い時期です
自宅療法說明書差上ます
野 久子

貯へて勝に果てる戰場 16日—22日
合同展示販賣會 朝鮮產優良化粧品 附即賣
和信
皇軍慰問品賣場擴張